



觀世音寺文書目錄

太宰府市公文書館

文書群名 太宰府市観世音寺 観世音寺文書

年 代 戦国期～昭和 40（1965）年

数 量 682 件（759 点）

収蔵形態 複写資料

内 容 観世音寺は、天智天皇が母の菩提を弔うために建立を発願した寺である。かつては方三方（270メートル四方）の寺域を持ち、講堂・金堂・五重塔を中心に七堂伽藍が立ち並ぶ西日本随一の大寺院で、「府の大寺」と称された。

観世音寺文書は、5期に分けて史料整理がおこなわれ、目録も調査の回数にあわせて編集した。

第1次調査の文書群には、近世期の寺社経営に関する御達写、証文、検地帳、延寿王院や寺社奉行と取り交わした書状、明治期の「観世音寺境内樹木伐除願」、「鐘楼建立ニ付志請取記」などがある。

第2次調査から第5次調査の文書群は近代史料が主で、観世音寺の保存事業にかかわる史料が多く見られる。

関連文献

『太宰府市史 近世資料編』太宰府市、1996 年、20-22、603-671 頁

『「古都太宰府」の展開 太宰府市史 通史編別編』太宰府市、2004 年、403-489 頁

閲覧条件 所蔵者の許可を必要とする

複写条件 所蔵者の許可を必要とする

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1-1-1	証文	元禄16癸未歳6月9日	黒田専右衛門 (花押)・斉藤 忠兵衛(花 押)・黒田清左 衛門(花押)・ 浦上彦兵衛(花 押)・黒田平左 衛門(花押)・ 黒田源左衛門 (花押)	観世音寺公文所 琳雅老	此以後観世音寺公文所琳雅と 号し、観音堂并阿弥陀堂等守 るべきこと	一紙	1	
1-1-2	御達写	元禄16癸未歳6月9日	黒田専右衛門判 他四名	浅山清兵衛・立 花小左衛門・深 見五郎右衛門・ 郡治兵衛・白石 権右衛門・柳瀬 与兵衛・森正右 衛門・鳥居弥次 右衛門	向後共琳雅観音堂并阿弥陀堂 等相守るべく仰付らること、 史料7の抜写	綴	1	
1-2	戒証補任雛形				受戒を授ける文書雛形	一紙	1	
1-3	書状	延宝6年臘月望日	聖福寺萬水(朱 印)・承天寺源 北(朱印)・聖 福寺雲叡(朱 印)・妙楽寺一 法(黒印)	観世音寺公文所 琳重老	和州法隆寺真政の弟子正洞律 師戒壇拝礼のため下国に付、 登壇補任の儀、律師方より違 乱あるまじき事	一紙	1	
1-4	証文	延宝7己未年4月25日	崇福寺(朱 印)・雲叡(花 押)・聖福寺 (朱印)萬水 (花押)・承天 寺(朱印)北源 (花押)・妙楽 寺(朱印)一法 (花押)	観世音寺公文所 琳重老	端裏「四ヶ寺証文」、後來何 国の律院たるといえども当院 を以て末寺と称することを許 さず、戒証補任のこと向後愈 其例に任すべきこと	一紙	1	
1-5	為観世音菩薩再興同祇園宮社建 立太宰府観世音寺琳応老願之事	宝暦4年戌ノ正月14日	両寺社奉行(黒 印)	郡々大庄屋衆中	観世音菩薩再興同祇園宮社建 立の件に付勸化御免の事	一紙	1	
1-6	[覚]				安政四・五年祇園宮修復喜捨 文写	綴	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1-7	御達写	元禄16癸未歳6月9日	黒田専右衛門判 他五名	浅山清兵衛・立 花小左衛門・深 見五郎右衛門・ 郡治兵衛・白石 権右衛門・柳瀬 与兵衛・森正右 衛門・鳥居弥次 右衛門	観音堂戒壇両古跡共寺院とは 認めがたきに付、向後出入が ましき儀あるまじき事、戒 壇・四ヶ寺・琳雅へ証文を渡 し、申達の事	一紙	1	
1-8	[大府宣写]	天文14年2月22日	大貳多々良朝臣 在判（大内義 隆）		観世音寺執行贍・訴えの不知 行所還補のこと	一紙	1	
1-9	観世音寺四天王修復奉加帳	元禄9歳次丙子10 月中旬	琳雅		観世音寺の四天王の縁起と修 復の経緯	一紙	1	
1-10	断簡				縁起寺宝の記録	一紙	2	
1-11	[書状写]	延宝3年			観世音寺領内の木伐採につい て	一紙	1	後欠
1-12	寺領預状写	文禄4年12月1日	山口玄蕃在判・ 鵜飼新右衛門在 判	観世音寺中	高三百石の領地の安堵状	一紙	1	
1-13	縁起		太宰府観世音寺 (朱印)別当琳応 (花押)		観世音寺御本尊次第、観世音 寺建立之事他	卷子	1	
1-14-1	乍恐奉願口上之覚	天明6年午9月	観世音寺(朱印) 琳泉(花押)	斎藤壱・三好甚 左衛門	三十ヶ年以前に焼失の祈念所 宝蔵等再建のため銀六貫目借 用又は勸化願	一紙	1	史料55参照
1-14-2	乍恐奉願口上之覚	天明6年午9月	観世音寺	斎藤壱・三好甚 左衛門	三十ヶ年以前に焼失の祈念所 宝蔵等再建のため銀六貫目借 用又は勸化願	一紙	1	史料14-1の控
1-15	筑前国太宰府観世音寺宝物覚	[元文3年]	清水山観世音寺 現住別当琳泉		観世音寺の所有する宝物の一 覧	一紙	1	
1-16	[書状]	7月28日	権大僧都舜頭 (花押)	毛利信濃守・坪 井彦三郎	当郡代山田等の違乱停止取成 を求む	一紙	1	
1-17-1	預ヶ置口覚	元和5年3月25日	観世音寺専頭・ 同元栄・同新 蔵・同吉蔵	大鳥居殿・花台 坊	観世音寺絵図他道具類天満宮 預置覚	一紙	1	
1-17-2	[覚]				御奉行下知にて天満宮に預け 置旨の三月廿四日付大鳥居宛 観世音寺専頭他書状写及び元 和五年三月廿八日付観世音寺 宛大鳥居信岩預り状写	一紙	1	
1-18	[覚]	天明6年午5月	観世音寺	三好甚左衛門・ 斎藤壱	綱政寄進の観音御絵の書上	綴	1	
1-19	太宰府観世音寺開基由来覚	元文3年午ノ7月	(観世音寺琳 応)	(隅田清作・明 石久左衛門)	観世音寺の縁起	豎帳	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1-20	太宰府観世音寺年中行事目録	[元文3年]			観世音寺の年中行事	縦帳	1	(表紙追記)「寺明坊写置金堂繕之願之節開基年中行事宝物右之通楨長左衛門取次御当職江被指出願書□□□三品□□□□被成候来之絵図金岡筆長左衛門殿へ懸御目申候」
1-21	太宰府観世音寺年中行事目録入目込付□				観世音寺の年中行事での諸経費の書上、後欠のため正月～八月まで	一紙	1	史料30参照
1-22	覚				先規の如く戒壇院支配仰付られたき事、拙僧肩書別当と仰付られたき事、宰府御預けの鐘御返し下さるべき事他	一紙 (折紙)	1	
1-23	覚	4月	観世音寺琳雅	延寿王院	観音堂廻殺生停止境界の覚	一紙	1	
1-24-1	口上之覚	明治5年申正月	観世音寺	妙音寺	寄附米調査の御達に付、口上の覚、現米五十俵永代寄附に関する天文四年八月付観世音寺宛郡正太夫他三名連署証文写を添える	綴	1	
1-24-2	口上之覚	明治5年申正月	観世音寺	妙音寺	寄附米調査の御達に付、口上の覚、現米五十俵永代寄附に関する天文四年八月付観世音寺宛郡正太夫他三名連署証文写を添える	綴	1	史料24-1と同内容
1-25-1	面役除證抛之事	文久2年戌2月	観世音寺(黒印)	明石半十郎・林文右衛門	観世音寺村作治召仕に付、面役免除の願書控	一紙	1	25-1と-2同綴
1-25-2	書物之事	明治4年未3月	観世音寺	社寺御掛	配札改革に付、御法遵守の請書控	一紙	1	
1-26	断簡	元禄9年子7月6日	大仏師井村好覚(黒印)	筑前観世音寺琳仲・塩飽屋三郎兵衛	仏像前金請取の覚	一紙	1	
1-27	公儀ヨリ被仰候御證文本書一通	寛政2年6月12日		琳泉	公儀より寺院人別調査仰出され、是迄の通にては人別帳に指加えがたきに付、太宰府延寿王院支配申付候事、包紙あり	一紙	1	
1-28	書状	8月26日	大岡甚之允	延寿王院益丸	御一新に付、祈願寺の号を祈願所と改め、護摩堂本尊十一面観世音・不動明王・毘沙門天の三像観世音寺へ引譲べしとの御達	一紙	1	
1-29	棟札写				元禄元年再興観世音寺堂、権別当上座琳重後住琳雅	一紙	2	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1-30	太宰府観世音寺年中行事目録		観世音寺先住琳 応・同寺当住琳 泉		観世音寺で行われる年中行事 とその諸経費	竖帳	1	
1-31	仰渡	[文政8年] 4月		町奉行	観世音寺大講堂・金堂修復許 可、端裏「文政八乙酉年四月 六日寺社役所にて奉行久野作 右衛門殿御読渡被仰付候事」	一紙	1	
1-32	御願状	寛永9壬申歳6月如 意日			観世音寺御堂七年の内に建立 の事、寺領千石寄進の事	一紙	1	
1-33	観世音寺寺領分平均新高目録	延宝2年3月22日	菅四郎左衛門 (黒印)・青野 太兵衛(黒印)	観世音寺	観世音寺の寺領の平均新高と なる畠高五石五斗五升三合の 目録	一紙	1	
1-34	書状	12月27日	伊藤主馬口重 (花押)	肥塚金左衛門	観世音寺林雅官位所望の件に 付、先例論旨の写委細遣すべ きこと	一紙 (折 紙)	1	
1-35	書状	6月10日	西村金左衛門 (花押)	観世音寺琳重	内々御願の儀に付、額・鬼 面・鉢は宰府より返却、鐘は 宰府必要にて、御僉議仰付ら る事	一紙	1	
1-36	宗旨御改ニ付請証拠之事	文久3年7月	安田又三郎(黒 印)・林孫平次	観世音寺	御寺家内帳大神三一、御馬捕 小頭取立に付、同人・妻支配 並の改に差加、御寺家内帳よ り指除べき請証拠	一紙	1	
1-37	御書附写				寛延三年四月廿三日付観世音 寺琳応宛神崎庄右衛門他二名 連署廻郷改許可証、同年四月 廿日付同人宛花房伝右衛門他 一名連署廻浦改許可証の写	一紙	1	
1-38	立山証拠之事				安永三年五月観世音寺よりの 願にて渡候御供薪山六百坪の 証文写	一紙	1	後欠
1-39	御笠郡観世音寺公文所琳雅家内 人高目録	文政3年3月	御笠郡観世音寺 公文所琳雅書判	延寿王院	観世音寺の家内人報告の雛 形、宗旨奉行兩人宛延寿王院 の追記あり	一紙	1	
1-40	断簡	[延宝4年]			四ヶ所堂廻り・貴様屋敷・田 畠絵図提出、山玉山にて楠・ 松伐採の件に関する高崎権左 衛門発給書状の写	一紙	2	
1-41	断簡	寛永19年卯月17日	観世音寺権宮司 坊琳泉代琳仲(花 押)	佐谷五良太夫	坊地最初より伝役免除地によ り請申さざること	一紙	1	
1-42	切支丹宗門御改ニ付書物之事	文政10年亥8月	御笠郡観世音寺 公文所琳応	延寿王院	切支丹宗門改めに関する報 告、端裏「宗旨秋書物式通」	一紙	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1-43	断簡	元禄14年7月2日	観世音寺琳雅 (黒印)	来嶋治兵衛・森 正右衛門	堂守の肩書御赦免下され、留 主坊・上座坊・観世音寺別当 又は寺号のみの肩書仰付られ たきこと、戒壇院を観世音寺 末院と認められたきこと、控	一紙	1	
1-44	書状	□7月18日	細江安右衛門 (花押)	琳芽	御願の儀御家老中も御披見の こと	一紙	1	
1-45	書状	10月7日	西村金右衛門	琳重	内々御願の観世音寺鐘取戻の 儀、来春御下国の上御意を得 て返却の事、三好十右衛門殿 申渡さる事	一紙	1	前欠
1-46	仰渡	巳11月		観世音寺	御一新にて是迄の触頭神職に 転じ候に付、天台宗触頭妙音 寺支配下に仰付らる事	一紙	1	
1-47	[覚]	5月5日	観世音寺琳雅		満誓に関する萬葉集・続日本 記よりの抜粋	一紙	1	
1-48	宗像郡村々御初穂并軒数控帳	弘化2年巳5月改之	西都清水山観世 音寺		宗像郡の各村よりの初料と大 小の配札の枚数の書上	横帳	1	
1-49	寄進状写	慶長13年10月13日	小河内蔵允判	観世音寺林泉	奥書「右依御尋享保十五年十 月十一日ニ書上ケ之写」、堂 修理のため堂廻五段余寄進の 事	一紙	1	
1-50-1	[覚]				安永三年六月付、観世音寺拝 領の建山戒壇院墓所道筋に 付、村役立会にて吟味の証 文、及び戒壇院請書の写	一紙	1	
1-50-2	[覚]				安永三年六月付、観世音寺拝 領の建山戒壇院墓所道筋に 付、村役立会にて吟味の証 文、及び戒壇院請書の写	綴	1	史料50-1と同内容
1-51	御笠郡観世音寺領分差出シ仕上 ル事	寛文5年卯月26日	観世音寺村庄屋 孫三郎 (花押)	山部伝十郎・大 島与左衛門	観世音寺領の変遷付立	一紙	1	
1-52	御願申上口上之覚	延享3年寅ノ7月	観世音寺琳心	藤井源右衛門・ 四宮甚太夫	当二月より拝借御願の上取掛 り候大講堂修復に付、再度の 拝借願	一紙	1	
1-53	明治三年午八月十一日宰府梵鐘 取寄ニ付雑用覚	明治3年8月11日	現住琳泉代		計九十一貫四百文、他に材木 手元山より出す	一紙	1	
1-54-1	証文	元文4年8月	大音彦左衛門 (花押)・立花 勘左衛門(花 押)・吉田六郎 大夫(花押)・ 郡正大夫(花 押)	観世音寺	勘定所に米を預けた上で利米 の交附を受けることをやめ、 年々現米五拾俵永代寄附の証 文	一紙	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1-54-2	証文写	元文4年8月	大音彦左衛門 (花押)・立花 勘左衛門(花 押)・吉田六郎 大夫(花押)・ 郡正大夫(花 押)	観世音寺	勘定所に米を預けた上で利米 の交附を受けることをやめ、 年々現米五拾俵永代寄附の証 文の写、奥書「本書者東長寺 江御預りニ相成居申候」	一紙	1	史料54-1の写
1-55	願書	午9月	観世音寺(朱印)	斎藤左衛門・三好甚 左衛門	寺の由緒を述べ、別紙書上両 用の内にて再建許可の願書	横帳	1	別紙史料14-1
1-56-1	書状	3月16日	角守三(花押)福 岡・	観世音寺琳泉房	観音様縁日に付札銭百疋寄進 の事、「十七」の付札あり	一紙 (折 紙)	1	
1-56-2	書状写	3月16日	角守三判福岡・	観世音寺琳泉房	観音様縁日に付札銭百疋寄進 の事、写	一紙 (折 紙)	1	史料56-1の写
1-56-3	書状	5月14日	森源兵衛(黒印)	観世音寺琳泉老	仏体再興次第委く書付提出の 催促	一紙	1	
1-56-4	書状	2月14日	花房次左衛門 (花押)	琳泉坊	観音経百廿巻読誦、来る十八 日執行あるべき事、「拾六」 の付札あり	一紙 (折 紙)	1	
1-56-5	書状	正月16日	四宮市兵衛(花 押)	観世音寺琳泉坊	灯明代・参銭寄進の事	一紙 (折 紙)	1	
1-56-6	仰渡	午3月		観世音寺琳泉	観世音寺抱古島の上弘法と申 所六百坪の野山、薪山として 願の通り拝領仰付らる事	一紙	1	
1-57-1	書状	12月12日	梶原十兵衛(黒 印)	観世音寺琳泉老	郡奉行津田源次郎承合候処、 貴寺開地高五石余分懸り物無 之候事	一紙	1	
1-57-2	書状	12月17日	山部久蔵(花押)	観世音寺にて琳 泉	同封の切紙にて米御請取なさ るべき事	一紙	1	
1-57-3	書状	霜月4日	千昌院(花押)	観世音寺琳泉御 坊	此方より参る山伏一人、御手 前より二人、合三人にて観音 堂において通夜の事、「廿 壺」の付札あり	一紙 (折 紙)	1	
1-57-4	書状写	霜月4日	千昌院判	観世音寺琳泉御 坊	此方より参る山伏一人、御手 前より二人、合三人にて観音 堂において通夜の事の写	一紙 (折 紙)	1	史料57-3の写
1-57-5	書状	正月16	角守三(花押)	観世音寺琳老	午の日に付観音様へ御灯明上 る事、「十八」の付札あり	一紙 (折 紙)	1	
1-57-6	書状	午3月	角守三(花押)	林泉御坊	去年七月より吉祥院鑄好一ヶ月に銭二貫宛持参の事	一紙 (折 紙)	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1-57-7	書状	10月10日	吉祥院(花押)	観世音寺琳泉老	今晚三人にて通夜御勤の事	一紙 (折紙)	1	
1-58-1	書状	明治3年5月18日	司祭局	観世音寺	太宰府の鐘返却の願書再度提出すべき事	一紙	1	
1-58-2	覚	[明治3年3月29日]	(観世音寺)	(司祭局)	辰九月提出の宰府の鐘願書、三月廿九日再提出	一紙 (折紙)	1	
1-59	覚	文久2年戌3月	筑前太宰府観世音寺役僧(黒印)	所々御役衆中	門前者大神玄造他三名医学修行のため長崎行海陸往来手形の覚	一紙	1	
1-60	宗旨御改ニ付請証抛之事		木村仲澗		延寿王院弟子琳泉観世音寺後住に付帳替証抛の写、包紙あり	一紙	1	
1-61-1	寄進状	慶長13年10月13日	小河内蔵允(花押)	観世音寺林泉	観世音寺堂廻畠五段六畝七歩石遣高四石九斗六合并其方屋敷廻藪の分、堂修理のため永代寄進の事	一紙 (折紙)	1	
1-61-2	[覚]	[文政8年6月3日]			堂廻り修理料に関する慶長十三年の寄進状及び享保十五年の書上を御尋により提出の事	一紙 (折紙)	1	
1-62	筑前国観世音寺江酒井修理大夫様・御奉納物之覚	申ノ8月17日	観世音寺上座坊琳泉(花押)	酒井修理大夫様御内木村市左衛門	硯・内家・和巾・外家・最花銀請取奉納の覚	一紙	1	
1-63	観世音寺知行延宝元年・貞享3年迄拾三ヶ年物成ヲ以平均替新高目録	貞享3年7月11日	宮内十郎右衛門判・村山角左衛門判	観世音寺	観世音寺の寺領の物成の平均高、新畠高五石五斗五升三合の目録写	一紙	1	
1-64	[覚]	寛政5年丑ノ3月9日	地替主助次(黒印)、善五(黒印)、正介甚市(黒印)、卯七(黒印)	観世音寺琳泉、琳栄	六拾文銭拾五匁にて地替の事	一紙	1	前欠カ
1-65	琳重口上之覚	年号月日	観世音寺別当琳重判	永田市右衛門	観世音寺本尊破損の分上方持参の願書案、端裏「郡代・出申案文」	一紙	1	
1-66	書状	8月11日	高崎権左衛門(花押)	観世音寺村にて林重	望の楠伐採許可	一紙	1	
1-67	書状写	6月10日	西村金右衛門判	観世音寺琳重御坊	内々御願の儀に付、額・鬼面・鉾は宰府より返却、鐘は宰府必要にて、御僉議仰付らる事、写	一紙	1	史料35の写

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1-68	仕上書物之事	安政2年卯3月	御笠郡観世音寺 公文所琳応	延寿王院	宗旨奉行宛延寿王院の追書あり、端裏「此分ハ延寿王院ニ而印判書判仕分仕上目録、但シ半紙ニ而牧包、此分春式通本書渡方」訂正)	一紙	1	
1-69-1	〔仰渡〕			観世音寺琳芽	寺社三ツ歩構に付、観世音寺は先例の通り諸上納御免の事	一紙 (折紙)	1	
1-69-2	書状		□上力左衛門	観世音寺琳芽	御願筋の儀に付、同役団左衛門宅御出なさるべき事	一紙	1	後欠
1-69-3	書状	8月9日	小河団右衛門 (花押)	観世音寺琳芽	「此段申入候様ニ与被仰聞候・・・」とあり	一紙	1	前欠
1-69-4	書状	正月29日	鳥居正助(花押)	観世音寺琳雅	旧冬僉儀の山王宮の儀申渡に付、拙宅御出なさるべき事、前欠	一紙	1	
1-69-5	観世音寺金堂修覆材木之内松丸太切出置候様之事	いぬノ5月1日	鳥居新助付ケ吉岡次助(黒印)	観世音寺琳雅	松丸太四十三本御改受取証拠今日中に成さるべき事	一紙	1	
1-70	御願申上ル新立山之事	享保15年2月	観世音寺琳芽	尾崎仁助	観世音寺古来末院弘法寺古跡山千五百坪拝領願書写、端裏「新立山願書控へ」	一紙	1	
1-71	仰渡	〔享保20年〕		観世音寺琳長	金堂大破に付、本尊大仏講堂移置ため土台拵入目銀貳百目并人夫四五拾人下さるべき事、端裏「享保廿年」、「式拾六」の付札あり	一紙	1	
1-72	奉願口上之覚	酉5月	観世音寺(黒印)	延寿王院	大講堂・金堂修復御許容に付、仏体・莊嚴仏器片付仰付られ候得共、仏体自力に及がたく、先例の通り御上より仏体遷座仰付らるべき願書	一紙 (折紙)	1	
1-73	観世音寺堂廻御検地之帳	慶8癸卯(慶長8年)	大鳥居臣信口 (花押、黒印)	観世音寺林泉老	観世音寺堂廻の検地の反別書上、合九反六畝廿一步、奥書に右之分如水様被成御覧検地仕候間不及口能候以上とあり	一紙 (折紙)	1	別紙2枚あり
1-74	往来御切手申受証拠之事	慶応4年辰4月	観世音寺(黒印)	延寿王院	観世音寺琳泉家頼源四郎壇用のため豊後国罷越に付往来切手交付願	綴	1	
1-75	覚				五卿観世音寺参詣の覚	一紙	1	
1-76	証拠	戌ノ正月14日	両寺社奉行	郡々村々庄屋中	観世音菩薩再興勸化御免の事、「辰ノ十二月切」	一紙	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1-77	証文	元禄16癸未年2月26日	柳瀬与兵衛・白石権右衛門・鎌田八郎兵衛・花房伝左衛門・立花小左衛門・浅山清兵衛	観世音寺琳賀老	村字除の堂守号を改め、向後観世音寺琳賀と称することを許可	一紙	1	
1-78	琳重口上之覚	元禄9年子2月7日	観世音寺別当琳重(黒印)	永田市右衛門	観世音寺本尊破損の分上方持参の願書、端裏「十馬頭観音」	一紙	1	
1-79	御願申上ル覚	享保15年4月	観世音寺琳芽(花押)	永島平助、占部市右衛門	居屋敷北方の門大破に付、西の方に明替願、居屋敷の図あり	一紙	1	
1-80-1	永代売渡証文之事	嘉永5年子12月	観世音寺(黒印)	庄屋仁平、組頭衆中	田一反五畝十八歩、畑八畝代金百十二両にて永代売渡の事、丑十二月五拾六両、寅二月四拾八両返済の追書あり	一紙	1	
1-80-2	返証抛之事	嘉永5年子12月	観世音寺村組頭伊太郎(黒印)、同三平(黒印)、同喜平(黒印)、同次吉(黒印)、同村庄屋仁平次(黒印)	誓翁	崇福寺へ質入の田畠仕組により請返しの事	一紙	1	
1-81	御笠郡観世音寺公文所琳応家内人高目録	萬延2年3月	御笠郡観世音寺公文所琳応書判	延寿王院	同年同月付立川休兵衛、牧市内宛延寿王院追書あり、端裏「上包半紙ニ而牧包、人高目録春式通渡方ニ而如斯、家内判之者丈ケ人数出ス也」	一紙	1	
1-82-1	書状	卯月28日	大鳥居信兼(花押)	観世音寺琳重	金岡の観音懸物寄進に付、吉日選定の事	一紙(折紙)	1	
1-82-2	書状	6月12日	大鳥居信兼	観世音寺琳重	預りの面・銚返却の事	一紙	1	
1-82-3	書状	6月12日	大鳥居信兼	観世音寺琳重	当職彦兵衛よりの仰により御預りの額・鬼面・銚三品返却の事	一紙	1	
1-82-4	書状写	6月12日	信兼	観世音寺琳重	預りの面・銚返却の事、写	一紙	1	史料82-3の写
1-82-5	書状写	6月12日	信兼	観世音寺琳重	預りの面・銚返却の事、写	一紙	1	史料82-3の写
1-83	御笠郡観世音寺公文所琳泉家来人高払付目録	明治4年未3月	御笠郡観世音寺公文所琳泉(花押)		観世音寺の家来の人数及び人別に性別、年齢、払付先の書上、同年同月付妙音寺の追書あり、端書「此分控共ニ三通横口ニ致し溝口紙ニ而出申候事」	一紙	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1-84					家屋、蔵、湯屋などの見取図、文化11年11月建築のもの			
1-85	[覚]		石田琳泉		平民、福岡県筑前国御笠郡観世音寺村百二十六番地居住、観世音寺住職石田琳泉、天保六年〇月生の印鑑印影	一紙	1	
1-86-1	観世音寺境内樹木伐除願	明治12年卯5月22日	御笠郡観世音寺村七名惣代吉塚良吉(黒印)、同神崎佐平(黒印)、観世音寺住職石田琳泉(朱印)	御笠郡那珂郡席田郡郡長三木隆助	鐘楼建立に付立木伐採願、御笠郡観世音寺村坂本村戸長佐田莞爾(朱印)の追書あり	綴	1	
1-86-2	観世音寺境内樹木伐除願	明治12年卯5月	御笠郡観世音寺村七名惣代吉塚良吉、神崎佐平、観世音寺住職石田琳泉	郡長三木隆助	鐘楼建立に付立木伐採願の控	罫紙	1	史料86-1の控
1-87	御笠郡観世音寺公文所琳泉家内人高目録	明治4年未3月	御笠郡観世音寺公文所琳泉(花押)	妙音寺	観世音寺の家内人の人数及び人別に性別、年齢、払付先の書上、控	一紙	1	
1-88	褒状	壬申5月(明治5年)	福岡県	観世音寺琳泉	窮民救助の褒状	一紙	1	
1-89-1	兼務願	明治23年1月	筑前国福岡市博多蔵本町妙音寺住職大僧都塀田定音他四名	天台座主大僧正 大相覚宝	観世音寺住職石田琳泉武蔵寺住職兼務願及び履歴	綴	1	
1-89-2	改名御願	[明治20年]	御笠郡観世音寺村百二十六番地願主石田琳泉(朱印)・同郡同村五百四十八番地保証人吉鹿良吉(朱印)	那珂御笠席田郡長山中立木	長男義丸、琳栄と改名の願書、御笠郡観世音寺村外五ヶ村戸長原田寿(公印)、明治二十年十月六日付那珂御笠席田郡長山中立木(公印)の返書あり	罫紙	1	
1-90	今度依御尋申上ル口上之覚	延享3年寅ノ7月	観世音寺琳心(花押)	藤井源右衛門・四宮甚大夫	観世音寺由緒書	縦帳	1	
1-91	観世音寺由来記	明治35年3月6日	高原謙次郎		石田琳栄氏の依頼により高原謙次郎編纂	縦帳	1	
1-92	御願書諸差出控	明治2年巳2月	観世音寺		明治期に西高辻家、妙音寺などに出された山王二十一仏の祈祷や由来、寺領に関する願書の控え	縦帳	1	
1-93	鐘楼建立ニ付志請取金記	明治11年寅1月			鐘楼建立の諸費用の寄附について、金額と名前の書き上げ帳	縦帳	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
1-94	鐘楼普請ニ付凡積り書上				鐘楼建立の諸費用の見積帳	綴	1	
1-95	寺院保存資金御下賜願	明治22年6月10日	観世音寺住職石田琳泉他	福岡県知事安場保和	保存箇所及永続方法書合冊	豎帳	1	
1-96	三十六歌仙 水無瀬宰相				三十六歌仙の和歌の書付の折本	折本	1	
1-97	御達	6月10日	喜多村安左衛門	延寿王院	観世音寺判元大神一法御用に付、鑑院・観世音寺間、役所召連べきこと	一紙	1	
1-98	書状	[明治3年] 8月7日	司祭局	観世音寺	宰府天満宮仏祭の節社役相用來梵鐘壺口観世音寺相渡すべきこと、端裏「明治三年午八月七日御達ニ付取かへし申候事」	一紙	1	
1-99	断簡				「由緒書」の写、用紙は雷除御守(朱印)の包紙	一紙	2	
1-100	奉願口上之覚	明治7年1月	観世音寺村観世音寺石田琳泉	福岡県権参事山根秀介	供薪山六百坪収公に付、再度受持願	野紙	1	
1-101	[布達写]	明治17年9月13日	天台宗務応庁	各府県下宗務所	管内各寺院住職、前住職実印、別紙印鑑雛形の通り三通提出の事、史料85参照	一紙	1	
1-102	断簡	[明治期]	第大区(ママ)二小区扱所	宰府村保長衆中・観世音寺村保長衆中・北谷村保長衆中	別紙の通社寺并旧神官僧侶へ達すべき事	一紙	1	
1-103	[雷除御守包紙]				雷除け御守の包み紙	一紙	1	
1-104	断簡				端裏「宗旨秋書物渡方如斯式通」	一紙	1	
1-105	断簡				未使用の断簡	一紙	1	
1-106	[ほり物]				「吉祥天正面之坐こしほり物、又四良作、元禄九年、九〇(月)吉祥日、治〇(之)〇御奇府、亦再興、安永三年、甲午十月吉祥日、亦四郎孫、福岡東〇〇〇〇、大仏師佐田文蔵慶始、全長左衛門、全善八、全鍛冶町之住、大工〇(平)嶋治七註利、現住琳泉」	板	1	
2-1	保存寄附帳		観世音寺		寄付金額と寄付者名簿、表紙に「同郡坂本村」とあり、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	豎帳	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
2-2	保存寄附帳		観世音寺		寄付金額と寄付者名簿、表紙に「吉たけ村檀組内七ツメ五ツ」とあり、7つ分の綴りを1つに綴ったもの、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	付箋あり
2-3	保存寄附帳		観世音寺		寄付金額と寄付者名簿、表紙が2枚ありそれぞれ「大野村」「字内正」とあり、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	表紙と名簿部分も分離（綴り外れ）
2-4	保存寄附帳		観世音寺		寄付金額と寄付者名簿、表紙に観世音寺印以外の記入無し、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	
2-5	断簡（前後欠）				観世音寺の明細記	罫紙	1	前後欠
2-6-1	覚				金銭書上、寄付金徴収、「遠賀郡垣生村」	一紙	1	6-1～6-3まで合綴
2-6-2	記		吉井熊壽		「小林只次」他7名分金銭書上		1	
2-6-3	保存寄附帳		観世音寺		寄付金額と寄付者名簿、表紙に「板ニ出ス惣済」の墨書、「保存掛印」の朱印あり、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	
2-7	金借用証書		大谷政子		（明治）32年11月における金四拾円の借用証書、利子の返済を33年2月までに限ることを記載	罫紙	1	
2-8	〔保存寄附帳〕		観世音寺		寄付金額と寄付者名を記入する欄は白紙、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	
2-9	〔保存寄附帳〕		観世音寺		寄付金額と寄付者名を記入する欄は白紙、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	
2-10	保存寄附帳		観世音寺		寄付金額と寄付者名簿、表紙に「板本済」とあり、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	
2-11	〔保存寄附帳〕		観世音寺		寄付金額と寄付者名を記入する欄は白紙、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	
2-12	付箋				「惣メ五十銭」とあり	一紙	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
2-13	〔保存寄附帳〕		(観世音寺)		寄付金額と寄付者名簿、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む、裏に「板ニ出ス濟」とあり	縦帳	1	
2-14	保存寄附帳		観世音寺		寄付金額と寄付者名簿、明治廿四年一月の「保存資金募縁起」を含む、表紙に「板ニ出ス」とあり	縦帳	1	
2-15	保存寄附帳		観世音寺		寄付金額と寄付者名簿、表紙に「大野村大字上大利」とあり、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	
2-16	〔保存寄附帳〕		観世音寺		寄付金額と寄付者名を記入する欄は白紙、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	
2-17	保存寄附帳		観世音寺		寄付金額と寄付者名簿、表紙に「水城村大字大佐野」「板ニ出ス濟」とあり、明治廿四年一月「保存資金募縁起」を含む	縦帳	1	
2-18	〔罫紙〕				「西都観世音寺」の罫紙	罫紙	1	
2-19	〔保存寄附帳〕		観世音寺		表紙に「第貳百三拾六号」とあり、裏に「若松山本周太郎和田源吉」とあり、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	
2-20	〔記〕				金銭書上2枚	一紙	2	
2-21	保存資金年末計算表	明治28年／従1月至12月	観世音寺	福岡縣筑前国御笠郡	預主、福岡市福岡橋口町第十七国立銀行	罫紙	1	
2-22	出張取調願	明治33年9月	観世音寺住職律師石田琳榮(印)／武蔵寺住職権律師井上亮教(印)／海雲寺住職権律師松尾定明	本教区宗取締少僧都嘉瀬慶範殿	妙音寺後任の住職の件で出張し調整してほしいとの願出、虫損あり	罫紙	1	
2-23	〔保存寄附帳〕		観世音寺		寄付金額と寄付者名を記入する欄は白紙、明治廿四年一月「保存資金募縁起」を含む	縦帳	1	
2-24	保存寄附帳		観世音寺		寄付金額と寄付者名簿、表紙に「第二百十一号春日村大字小倉」「済板ニ出ス」とあり、明治廿四年一月の「保存資金募縁記」を含む	縦帳	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
2-25	〔保存寄附帳〕		観世音寺		寄付金額と寄付者名簿、鞍手郡と宗像郡の人名が見える、明治廿四年一月「保存資金募縁起」を含む	縦帳	1	
2-26-1	断簡	旧12月10日			書状断簡	一紙	1	前欠
2-26-2	記	閏7月12日	戎や甚兵衛	観世音寺様	金銭受領証	一紙	1	
2-27	記	卯旧5月11日	稲荷屋次助	上様	上等博多織代金四円貳拾銭	一紙	1	
2-28	記				「説教要談」・「大公法論畧」・「教尊要義抄」・「教會大意」の4件書上	一紙	1	
2-29	記	9月19日	袋屋又吉	上様	合計「老円四拾七銭五厘」金銭受取	一紙	1	
2-30	請取	旧11月14日	石田琳泉（印）	土師伊平殿	米壺俵の受け取り証	一紙	1	
2-31	〔記〕				芝居の切符の申込	一紙	1	
2-32	〔覚〕				名前書き上げ、大熊淺次郎ほか23名	一紙	1	
2-33	断簡	卯12月22日	戎や甚兵衛	観世音寺様	受取証断簡	一紙	1	
2-34	齒木				木箸2本在中、うち一本は糸が巻かれており木の葉が挟んである、包紙に「齒木」とあり	包紙	1	
2-35	覚	9月7日	忠三郎	上	領収証、貳十二銭五厘	一紙	1	
2-36	御答	酉1月5日	山下圓作	観世音寺様	御相談の件承知の旨回答	一紙	1	
2-37	記	旧11月6日	稲荷屋次吉	上様	久留米緋等代金の受取証	一紙	1	
2-38	書簡				不用の鐘の取扱いについて、抹消線・訂正あり、下書きカ	一紙	1	綴りはずれによる前欠
2-39	説教定日	明治11年3月15日	石田琳泉（印）	渡邊清殿	毎月7日・17日に説教を行うとのこと	罫紙	1	
2-40-1	記	明治16年未8月	福岡縣筑紫国御笠郡観世音寺内観世音寺住職石田琳泉		教導職試補配命・宅地番地等について	一紙	1	
2-40-2	〔記〕	10年2月15日	第八大区々長		筑前国社寺并神社僧俗所有の山林の土地について	一紙	1	
2-41	〔覚〕	〔明治18年〕			「福岡縣平民筑前國御笠郡観世音寺村百二拾六番地居住」とあり、住所・職業・生年月日・氏名を記載	罫紙	1	
2-42	高札建設願	明治20年2月18日	観世音寺村観世音寺住職石田琳泉（朱印）	二日市警察署御中	観世音寺での仏教演説の際の道路整備として高札の設置願、二月廿日付二日市警察署長警部松崎次郎（朱印）の朱書による回答有り	罫紙	1	
2-43	御笠郡墓地管理者認可願		石田琳泉		住所・職業を記載	罫紙	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
2-44	〔記〕				名字書上、一部名前の下に一～七まで番号がふつてある	一紙	2	綴はずれ
2-45	記	子12月	石田琳泉 (印)	木村善七殿	金銭書上	一紙	1	
2-46	奉伺口上之覚		観世音寺		正親町殿太宰府参詣の件に付問い合わせ「當寺寶物之覚」を含む	一紙	1	
2-47	覚	8月3日	たすや利助	上様	備後表は八枚他の代金受取証	一紙	1	
2-48	覚	12月28日	三良カ屋忠次郎	観世音寺様	諸品代金書上	一紙	1	
2-49	記	旧9月10日	稲荷屋次助 (印)	上様	諸品代金書上	一紙	1	
2-50	〔覚〕	12月13日	戸籍懸	観世音寺	地稅上納免除の嘆願のところ年貢悉皆上納の沙汰につき書状	一紙	3	2-50と2-51は一連、綴はずれ
2-51	〔覚〕	12月13日	戸籍懸	観世音寺	地稅上納免除の嘆願のところ年貢悉皆上納の沙汰につき書状	一紙	2	2-50と2-51は一連、綴はずれ
2-52	従前寄附山拜受之義ニ付願	明治7年1月28日	観世音寺村観世音寺石田琳泉 (黒印)	福岡懸檀参事山根秀介殿	寄附山拜受の願書、2枚目は「明治七年一月廿九日採用確認」について、「福岡懸」の朱印有り	豎帳	1	
2-53	御届	明治15年	石田琳泉		牛馬安全の為の祭礼をすることの届け出	罫紙	1	
2-54	奉願口上之覚	明治7年1月	観世音寺村石田琳泉 第十二大區戸長高原謙二郎 同十小區副戸長中村徳山 観世音寺村伴長	福岡懸権参事山根秀介殿	拙寺御供薪山六百坪拝領の件、朱書での書込あり、罫紙銘「第十二大區八ノ小區」	罫紙	1	
2-55	〔紙〕				包紙カ、金箔入り	一紙	1	
2-56	〔達〕	午9月	藩政廳		藩政の変革により従前寄付米を引揚げ更に45俵下賜の件、継ぎ剥離	一紙 (継紙)	2	
2-57	〔漢文〕				漢文、「文峯案轡……」とあり	一紙	1	
2-58	〔御守包紙〕		〔観世音寺〕		「雷除 御守 (朱印)」とあり、裏に下書あり (御願の件)	一紙	1	
2-59	佛教演説并説教御届	〔明治20年2月〕	〔観世音寺〕	二日市警察署御中	下書、観世音寺において天台宗布教師芦津實全僧都仏教演説の件案内	罫紙	1	
2-60	〔白紙〕				無地の薄紙、包紙カ、うち一枚破れあり	一紙	2	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
2-61	〔御守包紙〕		〔観世音寺〕		綴帳の表紙部分カ、内側に「雷除 御守(朱印)」とあり、繕り紐付き	一紙	1	
2-62	〔覚〕				「寿」とあり	一紙	1	
2-63	〔封筒〕				「小河内蔵允書状等 五通」とあり、在中物なし	封筒	1	
2-64	〔和歌〕				「観世音寺に詣て」とあり、作者名は欠損により読めず、彩色あり	短冊	1	
2-65	〔御守包紙〕			〔観世音寺〕	「雷除 御守(朱印)」とあり、「観世音寺」と記した切紙付き	一紙	1	
2-66	〔覚〕				「日吉山王宮二十一社 御名附」とあり	一紙	1	
3-1	〔書簡〕	11月10日	高崎権右衛門	□三郎殿	山王山より伐った木の代銀4匁上納についての書付、花押あり	一紙 (継紙)	1	
3-2	〔書簡〕	卯5月	観世音寺判元書 井長七・木村仲 洲・大神玄蔵・増 田藤次郎		御砲台御築立ニ付金子寸志差上る	一紙 (継紙)	1	
3-3	〔書付〕				十一月訪問予定、訪問先に佐竹源次郎、小笠原佐渡、田村因幡、等の名前あり	一紙 (継紙)	1	
3-4	〔書簡〕	2月19日	永田多右衛門	観世音寺琳重様	琳重の上京願許可、奥に「右ハ元禄九年琳重上京手紙」とあり	一紙 (継紙)	1	
3-5	〔覚〕				書状写、一条殿来状ほか11通の書状あり、一條、近衛、九条、青蓮院等より植村駿河、水野出羽、井伊兵部少輔、堀田撰津宛の書状多し	一紙 (継紙)	1	
3-6	〔覚〕				年貢割付状	一紙	1	前後欠
3-7	〔書簡〕	9月6日	白石正参	琳芳様	以前より御願いの件につき書状	一紙	1	前欠、花押あり
3-8-1	〔白紙〕				未使用の断簡	一紙	1	
3-8-2	〔覚〕				「覚」とのみあり、断簡	一紙	1	前後欠
3-8-3	〔覚〕				宰府配下の僧野御一新後の動向に関する記述の断簡	一紙	1	前後欠
3-8-4	〔覚〕	7月8日			断簡	一紙	1	前欠
3-8-5	〔覚〕	5月5日	砥屋熊三郎	上様	金銭受領書、断簡	一紙	1	前欠
3-9	〔書簡〕		観世音寺		御砲台御築立の件、断簡	一紙	1	後欠
3-10	〔書簡〕				別紙の通り観世音寺より申し出の件、断簡	一紙	1	後欠

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
3-11	〔書簡〕		幸屋徳兵衛	かんせ祇園方丈様	金札の両替の件について	一紙	1	後欠
3-12	記				地積書上、観世音寺所有地カ、朱書訂正あり	横帳	1	
3-13	覚				金子請取覚綴、表題の外「楼尾梅岡仕立講大掛連名」あり	横帳	1	
3-14	〔書簡〕	閏8月29日	騰元受、高公騰小太郎	安秀院様	年頭御札、御初徳献備の御神納について	一紙	1	
3-15	覚	2月29日	つるや次作	上様	鉄びん代の請取証	一紙	1	
3-16	覚	11月20日	三屋次平	上様	金銭の請取証	一紙	1	
3-17	覚				供物書付	一紙	1	
3-18	覚	11月1日	相部右衛門	上様	商品代金の請取証	一紙	1	
3-19	預	巳12月	田中屋吉右衛門(印)	観世音寺御納所様	預証文、同様のものが巳十二月～寅十一月二十九日迄計19通綴	綴	1	
3-20	覚				金銭の諸払綴	綴	1	
3-21	覚				人別に金銭額の書上	一紙	1	後欠
3-22	〔記〕				藩主忠之、光之と観世音寺との関係の由緒、裏迹「雷除御守」とあり	綴	1	前後欠、綴はずれ
3-23-1	山王廿一社	文政8年乙酉5月24日	観世音寺公文所現住琳翁代		山王廿一社の書上写	一紙	1	
3-23-2	山王廿一社				山王廿一社の書上	一紙	1	
3-24	〔書簡〕	8月25日	菽角右衛門、山脇善左衛門	観世音寺琳重	明日、御館へ罷出の件につき書状	一紙	1	花押あり
3-25	〔覚〕	卯5月			寸志献金致し別冊志ヲ相立候段奇特之至及御沙汰候	一紙	1	前欠
3-26	〔書簡〕	明治2年巳4月6日	小笠原新		観世音寺拝領地之内、堀立木屋建て方之儀について願出の件	一紙(継紙)	2	綴はずれ
3-27	〔書簡〕				日光御門院様御遷化被遊候ニ付、僧正諷経のため江戸下向の件、都府楼の古瓦上方へ僧正持参の件について	一紙(継紙)	1	
3-28	〔覚〕	巳9月2日	大目付		十一月十五日限に、触下中一同は、相揃えて御書付を寺社役所へ指出す事	一紙	1	
3-29	おさめたてまつる御しんこん百へん				「一おんまかしりやそあり」「一なむあみた仏」などを書き連ねている	一紙(継紙)	1	
3-30	〔覚〕				「一御鋳作法之ことく本金めつきニ致五めつき玉鋳極上ニ可仕事」以下鋳物についての書付	一紙	1	前後欠、虫損あり

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
3-31	おさめたてまつる御しんこん百へん				「一おんまかしりやそあり」 「一なむあみた仏」を書き連ねている、綴離れカ、虫損あり	一紙	2	
3-32	[書簡]	3月23日	喜左衛門	天亮様玉床下	御乗駕の日取、来月（四月）四、五日の内にして承度旨伺	一紙	1	
3-33	[覚]				「一おんまかりしやそあり」 「一なむあみたふつ」を書き連ねている	一紙	1	
3-34	記	10月5日			金銭書上	一紙	1	
3-35	[書簡]		六太夫	天亮様	明日、出謹（ママ）の件につき書状断簡	一紙	1	後欠、虫損あり
3-36	覚	1月13日	肩屋次平	上様	六寸巾、三寸巾等の代金の請取証文	一紙	1	
3-37	[書簡]	11月22日	元熊屋治郎助	観世音寺様	安秀院での講会の件につき書状	一紙	1	
3-38	覚	未10月8日	吉塚仁左衛門		御奉納の丁銀高の書上	一紙	1	
3-39	[覚]				「おんまかりしやそうり」 「なむあみだぶつ」を書き連ねている	一紙	1	
3-40	五念門 上座				「五念門」（極楽に往生するための五つの修行）に関する記録	縦帳	1	虫損あり
3-41	[覚]				境内区別の為の棒杭立地に際しての願	一紙	1	
3-42	[覚]	22日	琳泉	渡辺良治様	金札、国札書上、「右之辻遣置申候条、宜敷奉頼申候」	一紙	1	
3-43-1	棟札写	元禄元戊辰年8月20日			棟札写、「(梵字)再興観世音寺堂一字大檀越当国大守」とあり	一紙	1	
3-43-2	棟札写	元禄元戊辰年8月20日			棟札写、「(梵字)再興観世音寺堂一字大檀越当国太守黒田氏光之（後欠カ）」とあり	一紙	1	
3-43-3	棟札写	元禄元戊辰年8月□（破損）日			棟札写、「(梵字)再興観世音寺堂一字大檀越当国太守黒田（後欠）」とあり、3-43-4と関係あり	一紙	1	
3-43-4	棟札写	(元禄元戊辰年8月□日)			棟札写、「光之公 当主権別当上座琳重後王琳雅 奉行西村金右衛門、佐藤貞左衛門、大工吉田九左衛門、福岡助之丞 小工廿三人」とあり、3-43-3と関係あり	一紙	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
3-44	弘化貳年分御年貢米大豆諸切錢請取通	(弘化) 巳9月	庄屋光三左衛門(印)		観世音寺分の年貢米高等を記す	横帳	1	
3-45	観世音寺抱分				観世音寺抱分の古田之分、稲作分、古畠之分における年貢米高等の徳割書上、小字名を記す	一紙(継紙)	4	継剥カ
3-46	奉願口上之覚 控	4月	観世音寺	延寿王院殿	観世音寺大講堂并金堂修覆に際しての仏体遷座についての願、延寿王院より久野作左衛門殿、田中仁左衛門殿に宛てた奥書あり	横帳	1	
3-47	[覚]				観世音寺祠堂米、宝物等についての覚書、講堂、金堂等の建立に際しての書状写等を収める	横帳	1	破損大
3-48-1	御届申出口上之覚	巳3月	観世音寺	西高辻兼瓦殿	観世音寺、戒壇院は殺生禁断之靈場に付、近辺にても抱発中止を求める	一紙	1	3-48-1～6はこよりにて一綴にする
3-48-2	御笠郡観世音寺村庄屋組頭御願申上口上之覚	明治2年2月	観世音寺村組頭左平徳右衛門、庄屋清右衛門		当村百姓佐七、難渋に付き、観世音寺拝領地内へ小家掛仕る事を願ひ出る	一紙	1	
3-48-3	乍恐奉願口上之覚 控				観世音寺拝領地内に観世音寺村百姓佐七木家掛け仕る件に付、村役人より御郡役所へ御願申出る様願	一紙	1	3-48-2に関連
3-48-4	御願申口上之覚	巳3月	観世音寺	松大路兼人殿、豊座直衛殿	観世音寺近郷鑑札四通御渡願	一紙	1	
3-48-5	覚				上座郡外15郡書上	綴	1	
3-48-6	依御尋書上申口上之覚	明治2年巳6月	観世音寺		山王社并当社地所に付願	一紙	1	
3-49-1	乍恐再忘御願申上ル口上之覚	5月	観世音寺	延寿王院殿	大講堂、金堂修覆に際し、仏体遷座の件に付再忘願	一紙	1	
3-49-2	乍恐再忘御願申上ル口上之覚	酉5月	観世音寺	延寿王院殿	大講堂、金堂修覆に際し、仏体遷座の件に付再忘願	一紙	1	
3-50-1	弘化四未秋御年貢取立帳	弘化4年	世話人 嘉助、良吉		人別に上納年貢米額の書上、表紙に「観世音寺勘定」とあり	横帳	1	3-50-1、2は合綴
3-50-2	弘化三午年下作附口覚帳	弘化3年	観世音寺勘定		人別に上納小作米額の諸上、表紙に「観世音寺勘定」とあり	横帳	1	
3-51-1	地券証引当二而借用証書之事		借主観世音寺住職石田琳泉、請人国分寺原崇寿	東長寺森輪亥殿	金子借用の抵当書上	一紙(継紙)	1	

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
3-51-2	〔書簡〕	11月11日	小河団右衛門(花押)	観世音寺琳芳様	観世音寺琳芳よりの願出、御裁許延引に付書付、文中に「殿様御留守之間ハ御裁判難成候」とあり、興味深い	一紙(継紙)	1	前欠
3-51-3	〔達〕	8月		観世音寺	捨子養育に付、褒賞	一紙(継紙)	1	
3-51-4	〔書簡〕	3月12日	林元達	観世音寺様	通行の際の立寄の件について	一紙	1	
3-51-5	記	4月29日	松屋孫吉	清水寺様	受取の金銭額の書上	一紙(継紙)	1	
4-1	〔宝蔵模型〕	〔昭和30年代〕	〔伊藤建築事務所〕		台座あり、屋根部分破損あり	木製模型	1	
4-2-1	観世音寺國宝修理費出納事蹟	大正元年8月	内務部會計課		観世音寺国宝修理費の出納の事蹟	縦帳	1	2-1と-2はあわせて綴られる、墨書・ペン・カーボン
4-2-2	観世音寺國宝修理費ニ関スル事蹟	大正元年8月	會計課		観世音寺国宝修理の事蹟	縦帳	1	2-1と-2はあわせて綴られる、墨書・ペン・カーボン
4-3	筑紫観世音寺金堂修理工事實測圖				縮尺50分の1、平面・天井並軒見上	一紙	1	ペン(2色)
4-4	観世音寺厨子	〔昭和20～30年〕	設計者 富(ママ)永朝堂		観世音寺厨子の図面	一紙	1	鉛筆
4-5	観世音寺復興計画圖	〔昭和20年代〕			観世音寺復興計画の図面、縮尺300分の1	一紙	1	ペン・カーボン(彩色)
4-6	〔茶室設計図〕		九州産業大学工学部建築学教室坂本研究室		天智院カ、①平面図②水屋展開図・断面図等③水屋平面図・天井伏図④配置図・平面図・立面図⑤北側・南側展開図⑥西側・北側展開図⑦東側・西側展開図	一紙	7	カーボン
4-7	天井伏図		九州産業大学工学部建築学教室坂本研究室		裏に「天智院」(ペン)とあり	一紙	1	カーボン
4-8	観世音寺第一次発掘調査講堂周辺圖面	昭和32年9月作製	製図者丸山時男		昭和32年7月実測、実測者沢村、金、丸山、縮尺50分の1	一紙	1	青焼
4-9	観世音寺発掘調査(第一次)実測図	〔昭和32年〕			縮尺150分の1、裏に多賀城・陸奥国分寺の配置図(鉛筆)あり	一紙	1	青焼
4-10	観世音寺実測平面図				縮尺300分の1、文書番号5・復興計画図と同時期カ	一紙	1	鉛筆・ペン(彩色)
4-11	〔宝蔵設計図〕				宝蔵の設計図	一紙	15	15枚ひと綴り、ビニル袋に在中カーボン

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
4-12	宝蔵建設記録写真	[昭和34～36年]	[菊地写真館]		地鎮祭(10枚)・建設現場(184枚)・その他(3枚)計197枚、一部ネガあり、ケース付き	縦帳	1	
4-13	十一面観世音像修理解説書	昭和32年12月15日	京都市東山区妙法院境内 國寶修理所		コピー製本、写真15枚貼付、21-2の複写	縦帳	1	
4-14	阿弥陀如来坐像修理書	[昭和32年]	[国宝修理所]		コピー製本、写真5枚貼付、21-1の複写	縦帳	1	
4-15	聖観世音座像修理解説書	昭和32年11月1日	京都市東山区妙法院境内 國寶修理所		コピー製本、写真8枚貼付、21-4の複写	縦帳	1	
4-16	復興會願書綴	[昭和24～27年]	[観世音寺復興會]		観世音寺修理費等補助願	縦帳	1	写・カーボン
4-17	瓦相渡書	昭和33年11月	平井瓦屋		瓦受取証、「観世音寺分」とあり	縦帳	1	ペン
4-18	観世音寺重要文化財収蔵庫建設工事実施仕様書	[昭和32年]			コクヨファイル綴じ、メモ書同綴「お寺保存用」(鉛筆)とあり	縦帳	1	函面22枚
4-19-1	補助金交付申請	昭和39年	申請者 観世音寺(印)	文化財保護委員会委員長殿	重要文化財大黒天・十一面観音修理費の国庫補助申請	縦帳	1	ペン・謄写版、19-1～-14は封筒で一括(「十一面観世音 大黒天像 修理書類全」とあり)
4-19-2	修理記録写真 木造十一面観音立像	[昭和40年]	[美術院国宝修理所]		写真10枚貼付、写真表面同士が密着し、剥がれない部分あり	縦帳	1	ペン
4-19-3	契約書	昭和40年1月7日	乙(施行者)京都市東山区大和大路七条上ル 京都国立博物館内 美術院国宝修理所長 西村公朝(公印)	甲(所有者)福岡県筑紫郡太宰府町観世音寺一八二 石田琳円	大黒天立像・十一面観音立像	綴	1	ペン・カーボン・謄写版、ステーブラー2カ所止め
4-19-4	昭和40年度文化財保護費県費補助金の交付について	昭和40年5月7日	福岡県教育委員会教育長 城取文男(公印)	観世音寺住職殿	40教社第464号文書、文化財保護費補助金交付の件	綴	1	ペン・謄写版
4-19-5	重要文化財修理解説書	[昭和40年]	[美術院国宝修理所]		大黒天立像	綴	1	ステーブル1カ所止め
4-19-6	重要文化財修理着工届	昭和40年1月7日	京都国立博物館内 美術院国宝修理所所長 西村公朝(公印)	観世音寺殿	十一面観音立像・大黒天立像	綴	1	ペン・カーボン・印刷、ステーブル2カ所止め

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
4-19-7	〔立像修理竣工関係書類綴〕	〔昭和40年3～4月〕	文化財保護委員会美術工藝課他	観世音寺 他	十一面観音・大黒天立像の修理竣工確認書・竣工届・領収書等を綴る	綴	1	控・活版・ペン・カーボン・謄写版、ステープル・クリップ一カ所止め
4-19-8	木造大黒天立像修理圖解	昭和40年3月31日	〔美術院国宝修理所〕		大黒天立像修理の図解	綴	1	ステープル一カ所止め
4-19-9	修理記録写真 木造大黒天立像	〔昭和40年〕	〔美術院国宝修理所〕		写真8枚貼付、写真表面同士が密着し、剥がれない部分あり	縦帳	1	ペン
4-19-10	便箋	〔昭和40年〕			試し書きあり、「観世音寺用箋」	便箋	1	鉛筆・ペン
4-19-11	〔封筒〕	〔昭和40年5月13日〕	美術院国宝修理所 西村公朝	観世音寺 石田琳円殿	封筒のみ、年代は消印	封筒	1	ペン
4-19-12	木造十一面観音立像修理圖解	昭和40年3月31日竣工	〔美術院国宝修理所〕		十一面観音立像の修理の図解	綴	1	ステープル1カ所止め
4-19-13	重要文化財修理解説書	〔昭和40年〕	〔美術院国宝修理所〕		十一面観音立像	綴	1	ステープル1カ所止め
4-19-14	〔図解〕	〔昭和40年〕			塔（ストゥーパ）建築部分の名称（薬師寺東塔・サーンチー大塔）・伽藍配置等	一紙	1	謄写版
4-20-1	草創當時之観世音寺	〔昭和20年代〕	観世音寺復興會原圖襲原画（印）		観世音寺の境内絵図	一紙	1	墨（彩色）、20-1～-3は封筒で一括
4-20-2	〔仏像写真〕				十一面観音立像胎内（2枚）・胎内納入書状（4枚）	写真	6	
4-20-3	〔観世音寺境内写真〕				昭和20年代からの復興以前の境内（講堂・鐘楼他）、台紙に貼付（うち1枚は台紙のみで写真なし）	写真	11	
4-21-1	阿弥陀如来坐像修理書	〔昭和32年〕	〔国宝修理所〕		写真5枚貼付	縦帳	1	ペン・カーボン（彩色）、21-1～-4は封筒で一括
4-21-2	十一面観世音像修理解説書	昭和32年12月15日	京都市東山区妙法院境内 國寶修理所		写真15枚貼付	縦帳	1	カーボン（彩色）
4-21-3	観世音寺重要文化財收藏庫設計書	〔昭和33～34年〕			設計変更後の工事費内訳	縦帳	1	写・カーボン
4-21-4	聖観世音座像修理解説書	昭和32年11月1日	京都市東山区妙法院境内 國寶修理所		写真8枚貼付	縦帳	1	カーボン（彩色）
4-22-1-1	〔十一面観音内部書銘〕	〔昭和30年代〕			十一面観音像の胎内の書銘の写し	綴	1	カーボン、22-1と-2は封筒で一括、22-1-1、22-1-2はビニル袋で一括
4-22-1-2	十一面観音立像背面胎内部書銘	〔昭和30年代〕			観世音寺の十一面観音像の背面・胎内の書銘の写	一紙（継紙）	1	カーボン

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
4-22-2-1	〔聖観音座像内部書銘〕	〔昭和30年代〕			聖観音座像の胎内書名の写	綴	1	カーボン、22-2-1と22-2-2はビニル袋で一括
4-22-2-2	筑紫観世音寺馬頭観音像胎内墨書銘位置見取図	昭和34年8月28日	與崎淳		観世音寺の馬頭観音像の胎内書銘の見取図	一紙	1	
5-1	表彰状	昭和51年11月17日	太宰府町老人クラブ連合会会長 中村九二	観世 石田秋代殿	老人の福祉増進に寄与した功績を表す	一紙		
5-2	〔観世音寺敷地図〕	昭和24年6月提出			寺域拡張に伴い、「現在境内地」のほか「保有地」「開放地」「境内予定地」を色分けして示す	一紙		
5-3	御笠郡観世音寺公文所琳泉家内宗旨御改帳 三冊之内法華宗	明治3年3月	御笠郡観世音寺公文所琳泉（花押）	妙音寺殿	博多蓮池町法性寺を旦那とする者の名元を記す、妙音寺から奉行澄川春吉郎・末永茂一郎へ宛てた奥書あり	縦帳		
5-4	伝来書	安永2年3月	観世音寺琳泉判	森源太夫殿・梶原十兵衛殿	慶安から明和までの金堂・大講堂の修復に関する履歴、慶長から宝暦までの住職官位入院の年代などを記す	縦帳		
5-5	〔封筒〕	〔近代〕			「観世音寺記録 四冊 観世音寺開基由来覚書」とあり	封筒		
5-6	〔記〕	〔近世〕			「紙数拾三枚但上書共ニ」とあり	一紙（縦折）		
5-7	四天王奉加帳	元禄9年8月21日			奉加の名元と金銭額を記す	縦帳		
5-8	〔設計図〕	〔昭和〕			観世音寺金堂と講堂の設計図	一紙		
5-9	記録	文化8年9月～文化11年11月	清水山 観世音寺		御触留・願書などの書上、観世音寺琳雅の継目御札・類焼につき家作願などの記述あり	縦帳		
5-10	馬頭観音四天王修飾勸請帳	〔近世〕			勸請に参加した名元と金銭額を記す	縦帳		
5-11	観世音寺三尊薄助縁帳	元禄元戊辰年12月10日			崇福寺・聖福寺の和尚・座元などの名元と薄助の枚数を記す	縦帳		
5-12	御笠郡観世音寺公文所琳泉家内宗旨御改帳 三冊之内済下禅宗	明治3年3月	御笠郡観世音寺公文所琳泉（花押）	妙音寺殿	博多承天寺を旦那とする者の名元を記す、妙音寺から奉行澄川春吉郎・末永茂一郎へ宛てた奥書あり	縦帳		
5-13	観世音寺開基由来書并宝物古証文古書類其外御寄附田畠山林境内共二書上帳	文政6年5月	観世音寺公文所琳翁（印）		風土記御調子につき書上のこと、裏表紙に「石田義丸」と墨書あり	縦帳		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-14	記録	[近世]			住持琳雅入寂により継席光丸幼少のため近縁安秀院兼清老跡聞願のことなど、願書控を記す	縦帳		
5-15	観世音寺古材木木屋ニ入置帳	寛永7年8月23日			古角木・丸柱などの本数と大きさを記す	縦帳		
5-16	地藏菩薩堂宇再建奉加志性名簿	文政6年癸未5月吉祥日	西都清水山観世音寺比丘某申		地藏菩薩の来由と再建に至る経緯を記す	縦帳		
5-17	御笠郡観世音寺公文所琳泉家頼宗旨改帳 三冊之内真宗	明治3年3月	御笠郡観世音寺公文所琳泉（花押）	妙音寺殿	御笠郡太宰府西正寺・同郡同所光蓮寺・那珂郡下梶原村真教寺を旦那とする者の名元を記す	縦帳		
5-18	[覚]	[近世]			「御法令并御添書御写」「享保十四年御書附写」など、書控の書上	縦帳		
5-19-1	[記]					一紙		
5-19-2	大講堂修復願控	文政7年申9月	現住琳翁代		一丁目のみ	一紙		
5-20	奉願口上之覚 立紙願	[近世]			大講堂並びに金堂修復のことに関する願書控ほか	縦帳		
5-21	観世音寺堂之材木釘万入目大積ノ覚帳	寛永8年8月12日			「上方材木」「御国材木」「御国大鋸材木」「鍛冶仕之分」に分けて記す	縦帳		
5-22	観世音寺堂之材木釘万入目大積之覚帳	寛政8年8月14日			5-21と同内容、ただし奥に銀高を記す	縦帳		
5-23	太宰府観世音寺由来	寛政10戊午年正月	観世音寺		仏像の由来・康平七年の講堂金堂焼失などについて記す	縦帳		
5-24	清水寺観世音寺由来書	明和6年丑3月	観世音寺		「御建立被為遊候次第」「御本尊次第」などについて記す	縦帳		
5-25	祇園宮御神体寄進帳	天明4年辰5月吉日	観世音寺		祇園宮御神体大破による再興のため集められた寄附額と名元を記す	縦帳		
5-26-1	国宝巡礼記	昭和7年6月25日印刷	著作者小野賢一郎・発行人林博		東伏見邦英閣下の国宝巡礼記、「記念贈呈中島徳松」とあり	縦帳		
5-26-2	[写真]				「天台宗総務本廳」銘の封筒入、昭和20年7月27日に東伏見伯爵が青蓮院門跡で得度を行った際の写真5枚	写真		
5-27	明治増補 諸宗佛像圖彙一	[明治19年6月刻成出版]	[編集兼出版人京都府士族 梶原辰二]			書冊		
5-28	明治増補 諸宗佛像圖彙二	[明治19年7月刻成出版]	[編集兼出版人京都府士族 梶原辰二]			書冊		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-29	明治増補 諸宗佛像圖彙三	[明治19年8月刻成出版]	[編集兼出版人 京都府士族 梶原辰二]			書冊		
5-30	明治増補 諸宗佛像圖彙四	[明治19年9月刻成出版]	[編集兼出版人 京都府士族 梶原辰二]			書冊		
5-31	明治増補 諸宗佛像圖彙五	明治19年6月刻成出版	編集兼出版人 京都府士族 梶原辰二			書冊		
5-32	國譯一切経 法華部全	昭和3年12月26日発行	大東出版社発行			書冊		
5-33	福岡縣碑誌 筑前之部	昭和4年3月1日発行	大道学館出版部発行			書冊		
5-34-1	[硯箱]		福岡市博多区下川端町(寿通り)梅谷仏具店			硯箱		5-34-2から5-34-4までを収める
5-34-2	勤募芳名録	[昭和]			未使用	堅帳		
5-34-3	[鏡]					鏡		
5-34-4-1	[封筒]	昭和6年11月19日			「講堂葛石新設願書并許可書在中」とあり	封筒		5-34-4-2～5-34-4-4までを収める
5-34-4-2	講堂屋根并金堂棟修理費領収証綴	大正15年5月			佐官有岡又三郎より観世音寺宛て金45円の領収証など14件分合計173円20銭の領収証綴	書綴		
5-34-4-3	[古社寺保存資金支出関係書綴]	昭和6年11月			「古社寺保存資金支出許可書」「保存資金費消許可申請」「観世音寺講堂周円土留葛石据付設計書」など計7通	書綴		
5-34-4-4	[観世音寺図]	[大正～昭和初年]			「観世音寺庫裏正面図」「観世音寺中門同左右透塀并ニ廻廊正面図」など計5枚の図綴	書綴		
5-34-5	昭和十八年三月十七日野村氏ヲ通ジ河内氏へ提出ノ控				観世音寺域拡張のため石田氏所有の山林・田地・屋敷など必要敷地数を記す	罫紙		
5-34-6	観世音寺復興奉賛会趣意書	[昭和]				冊子		
5-34-7	会議ニ関スル事蹟	昭和10年10月	観世音寺復興奉賛会		観世音寺復興奉賛会会員表徴規程(印刷)と会員名簿(追加分・ペン書)の書綴	書綴		
5-34-8	筑紫観世音寺文化財保存会	昭和33年	筑紫観世音寺文化保存会		観世音寺宝蔵新築工事に関する広報用パンフレット、同一のもの4点あり	冊子		
5-35	建築學研究 第一輯第六号	昭和2年10月1日発行	建築学研究会編輯			書冊		
5-52	大黒天神行法	[近代]				卷子装		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-53	表彰状	昭和35年11月2日	文化財保護委員会 (印)	観世音寺重要文化財保存会殿	文化財保護法施行十周年にあたりその功績をたたえる表彰状、端裏に「138」と鉛筆書あり	一紙		
5-54-1	卒業証	昭和12年3月31日	福岡高等学校長 正し四位勲二等 秋吉音治 (印)	石田琳祐	第二〇八四号	一紙		
5-54-2	[允許状]	昭和11年2月13日	大日本武徳開帳 従二位勲一等功 二級 鈴木荘六 (印)	正会員 石田琳祐	剣道式段允許の旨を記す	一紙		
5-54-3	卒業證書	成吉思汗紀元735年9月30日	蒙古聯合自治政府 不蒙疆学院長 常岡寛治 (印)	第一期 石田琳祐	第一部第七号	一紙		
5-54-4	[合格証書]	昭和15年3月31日	東京帝国大学文学部 文学部 帳従四位勲三等文学士 今井登志喜	石田琳祐	東京帝国大学文学部国文学科の学士試験に合格したことを証す、文第四七四一号	一紙		
5-55	[卒業証書]	昭和14年3月8日	比叡山中学校長 権僧正 清水谷 恭順 (印)	石田琳圓	第九九号	一紙		
5-57-1	[素描]				仏頭頂図、聖観音像カ	一紙		5-57-2から5-57-45までを包む
5-57-2	[仏像表]	[昭和]			現存する仏像について奈良・弘仁・藤原・鎌倉室町と時代ごとに分け寺院名や像の大きさを記した表、未完成	継紙		
5-57-3	[新聞切抜]	[昭和]			加山又造作画「青い鳥」の掲載部分の切抜、裏面は農地問題に関する記事 (下部欠)	一紙		
5-57-4	第16回 福岡県美術展覧会目録	[昭和35年9月]	福岡県美術協会		主催:福岡県教育委員会・福岡県美術会、後援:福岡市教育委員会・朝日新聞社	冊子		
5-57-5	[書簡]	昭和37年8月17日	福岡市西新町一ノ三九 奥村武	福岡県筑紫郡観世観世音寺宝蔵 與崎様	荒津病院院長所蔵の鑄造仏の写真と同封し、その年代を問う、写真6枚あり	一紙		
5-57-6	[写真]				4枚、台紙に貼付	一紙 (半折) ・写真		
5-57-7	[拓本]					一紙		
5-57-8	[素描]	[昭和]			「森岡氏所有」とあり	方眼紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-57-9	筑邦学園新聞	昭和35年3月1日	編集発行 筑邦女子高等学校新聞部		新校舎落成、三十五年度筑邦会新役員決定に関する記事など	新聞紙		
5-57-10	観世音寺講堂棟札銘図	昭和35年5月13日調			寛政9年棟札、銘文も記す、表裏作成	一紙		
5-57-11	観世音寺講堂棟札図	昭和35年5月16日			元禄元年棟札、銘文も記す、表裏作成、大きさも記す	一紙		
5-57-12	観世音寺講堂棟札図	昭和35年5月13日調	与崎淳		寛政9年棟札、図のみ、大きさも記す	一紙		
5-57-13	大分 五万分一地形圖	昭和23年12月25日印刷	著作権所有印刷兼発行者 地理調査所		豊後杵築の地形図	一紙		
5-57-14	[素描]				方眼紙に描いた風景画を一紙に貼付	一紙		
5-57-15	[包装紙]	[昭和]			久留米木村屋の包装紙	一紙		
5-57-16	[筑前国分寺窰跡出土瓦 観世音寺図]	昭和35年2月4日			原寸大、法量も記す	方眼紙		
5-57-32	釈迦涅槃図 金剛峰寺蔵					一紙		
5-57-37	[拓本]	昭和35年2月			観世音寺講堂平瓦	一紙		
5-57-38	[拓本]	昭和35年2月			観世音寺瓦銘(平) 講堂葺替、「文政八歳酉七月太宰府忠七」とあり	一紙		
5-57-39	[拓本]	昭和35年2月			観世音寺講堂瓦銘、「文政八年酉七月」とあり	一紙		
5-57-40	[透写]				神護寺薬師如来	透写紙		
5-57-41	[透写]				法華寺十一面観音像	透写紙		
5-57-42	[透写]				神護寺薬師如来	透写紙		
5-57-43	[透写]				観心寺如意輪観音像	透写紙		
5-57-44	[透写]				仏頭頂図	透写紙		
5-57-45	[透写]				伎楽面の落書 東京国立博物館	透写紙		
5-58-1	[素描]	[1961年]			「観世音寺不空羂索像頭頂仏原寸」の図	方眼紙		
5-58-2	[素描]	1961年8月16日			頭頂仏、仁治十一面観音衣□、延久十一面観音衣□、不空羂索観音衣□、馬頭観音衣□の脚部の図	方眼紙		
5-59	[香入]				黄色地に鼠(緑色)の絵入	香入		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-60	〔御守〕				木箱（蓋なし）、御札「魔射除御守 高野山金剛峰寺」、経巻（開披不可）	木箱・札・経巻		
5-61-1	〔包紙〕					一紙		5-61-2から5-61-29までを包む
5-61-2	観世音寺資料				講堂棟札や十一面観音菩薩胎内銘文を時代ごとに分けて記す、元禄元年から文政8年分まで	原稿用紙		
5-61-3	〔草稿〕	〔昭和〕	与崎淳		「古墳をまもろう」、裏面に記載あり、後欠	原稿用紙		
5-61-4	〔草稿〕	〔昭和〕			「秋日断想」	原稿用紙		
5-61-5	〔草稿〕	〔昭和〕	与崎淳		「筑紫観世音寺と戒壇院の分離問題」、後欠	原稿用紙		
5-61-6	〔草稿〕	〔昭和〕	與崎淳		「筑紫観世音寺仏像雑考」	原稿用紙		
5-61-7	〔記〕	〔昭和〕			古墳に関する草稿の一部カ	原稿用紙		
5-61-8	〔記〕	〔昭和〕			観世音寺の由来について記す、前後欠	原稿用紙		
5-61-9	〔草稿〕	〔昭和〕	與崎淳		「馬頭観世音曼陀羅」第一章	原稿用紙		
5-61-10	〔草稿〕	〔昭和〕			「藤紫涼覚書」	原稿用紙		
5-61-11	観世音寺昭和復興史資料 図面の部目録	〔昭和〕			「観世音寺復興計画平面図」「草創当時之観世音図」など7点の史料名書上	原稿用紙		
5-61-12	〔記〕	〔昭和〕			「荒れ」とあり、1枚は未記入	原稿用紙		
5-61-13	〔封筒〕				秀巧社印刷株式会社製、筑紫観世音寺文化財保存会の印あり	封筒		
5-61-14	〔帯封〕				コクヨ原稿用紙の帯封	帯封		
5-61-15	〔透写〕				仏頭頂図	透写紙		
5-61-16	〔記〕	〔昭和〕			観世音寺、太宰府天満宮、光明寺所蔵の史料11点について記す、未記入5枚	罫紙		
5-61-17	〔草稿〕		与崎淳		「筑紫観世音寺と戒壇院分離問題」	原稿用紙		
5-61-18	〔一紙〕					一紙		
5-61-19	〔便箋〕				「観世音寺用箋」と印字あり	便箋		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-61-20	〔便箋〕				「(補助用紙)甲」と印字あり	便箋		
5-61-21	〔方眼紙〕					方眼紙		
5-61-22	筑紫観世音寺国宝保護について お願い	昭和35年8月	筑紫観世音寺世 話人代表 河内 卯兵衛外一同・ 住職 石田琳円		工事費補填のための寄附願、 同一のもの4枚	一紙		
5-61-23	〔表紙〕				方眼紙表紙、コクヨ製 「Section Paper」	一紙		
5-61-24	〔白紙〕					一紙		
5-61-25- 1	大野城並に四王寺址	昭和35年3月則図	株式会社大阪写 真測量所調製		福岡県粕屋郡宇美町 福岡県 筑紫郡大宰府町	一紙		
5-61-25- 2	〔天智天皇記念九重石層塔設計 図〕	〔昭和〕				透写 紙		
5-61-25- 3	天智天皇記念九重石層塔設計図	〔昭和〕	観世音寺宝蔵 与崎淳		単位尺縮尺1/5、製作注意に 関する簡条書あり	透写 紙		
5-61-25- 4	〔天智天皇記念九重石層塔設計 図〕	〔昭和〕				透写 紙		
5-61-25- 5	〔天智天皇記念九重石層塔設計 図〕	〔昭和〕				一紙		
5-61-25- 6	〔天智天皇記念九重石層塔設計 図〕	〔昭和〕			裏面に鉛筆書で片野桜町にあ る猿田彦太神の祠の図あり	方眼 紙		
5-61-25- 7	〔天智天皇記念九重石層塔設計 図〕	〔昭和〕				継紙		
5-61-25- 8	天智天皇記念九重石層塔設計図	〔昭和〕	観世音寺宝蔵 与崎淳		単位尺縮尺1/5、製作注意に 関する簡条書あり、ペン書に て石田氏による設計上の注意 事項あり	一紙		
5-61-25- 9	天智天皇記念九重石層塔設計図	〔昭和〕	観世音寺宝蔵 与崎淳		単位尺縮尺1/5、製作注意に 関する簡条書あり	一紙		
5-61-26- 1	太宰小式藤原朝臣武藤類資類能 公墓地設計図	昭和37年8月30日	与崎淳			一紙		
5-61-26- 2	〔白紙〕					一紙		
5-61-27	〔板紙〕					板紙		
5-61-28	〔写真〕				写真2枚(鐘楼・礎石)、一 紙縦折に貼付	一 紙・ 写真		
5-61-29	〔紙袋〕				「YOUG SHIBUYA」	紙袋		
5-61-30	〔幕〕					幕		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-62	[名刺]		石田琳圓		「筑紫観世音寺文化財保存会世話人 幹事 石田琳圓」の名刺、「観世音寺住職」とペン書あり	名刺		
5-63	[写真]				写真7枚（仏像運搬の様子など）	写真		
5-64	安樂集 中	[明治23年発行]	[印刷兼発行者 松島昌太郎]		安樂浄土について記したもの、「引導印信」「禁五路法」など、「是は戦争ノ丸除御守ノコト」と墨書あり、表紙見返に御守の効験に関する印刷物の切抜を貼付	折本		
5-65-1	安樂集 下	明治23年発行	印刷兼発行者 松島昌太郎		「行法并阿羅尼等授興作法」について記す	折本		
5-65-2	[栞]					栞		
5-66	佛像－イコノグラフィ－	1951年10月25日第1刷発行・1952年7月30日第3刷発行	発行所 岩波書店		岩波写真文庫42	冊子		
5-67	郷土史文学 秋月党遺聞	昭和36年10月20日発行	著書 田尻八郎		59頁に正誤表と当本の広告紙あり	書冊		
5-68	博多	昭和32年12月20日発行	福岡市		博多の名所・旧跡、年中行事などについて記す	書冊		
5-69	帝室博物館略史	昭和13年11月10日発行	帝室博物館			書冊		
5-70	観世音寺収支帳	自昭和16年度至昭和17年度	公文所		支出収支の内訳を記したインデックス貼付	書冊		
5-71-1	御内帑金御下賜願書進達ノ件申請	昭和8年11月15日	福岡県筑紫郡水城村大字観世音寺 観世音寺復興奉賛会長 小栗一雄	福岡県知事 小栗一雄殿	宮内大臣湯浅倉平殿宛の「御内帑金御下賜願」、奉賛会事業計画、「観世音寺復興奉賛会趣意書」などを一綴にした申請書綴	書綴		
5-71-2	御内帑金御下賜願書進達之件申請	昭和8年11月15日	福岡県筑紫郡水城村長 竹森善太郎（印）	福岡県知事 小栗一雄殿	5-71-1の添書、奉賛会の願書の内容が相違ない旨を記す	罫紙		罫紙は「筑紫郡水城村役場用紙」のもの
5-72-1	宮殿下御成之記事	[昭和]			皇太子殿下、久邇宮邦彦王殿下、有栖川裁仁親王殿下などの行啓について、当時の新聞記事の切抜も貼付、前半部は芳名帳で徳川家達や高浜虚子の名あり	罫帳		
5-72-2	[写真]	[大正11年]			写真3枚（大正十一年皇后陛下行啓の様子）	写真		
5-72-3	[記]				久邇宮朝融殿下の行啓について発着時刻を記す	罫紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-72-4	清宮内親王殿下御旅行日程	[昭和32年4月]	福岡県		清宮内親王殿下の福岡県行啓の日程表	書綴		
5-73	第二十二回卒業記念写真帖	昭和15年3月31日	中尾写真館謹写		福岡県立筑紫高等女学校卒業アルバム	アルバム		
5-74	[短歌]		千思生		「荒れ果てし西の都に来て見れば観世音寺の入相の鐘」、仙涯の書の写し	一紙		
5-75	都府楼出碑銘		陸軍大将兼左大臣議定官二品大勲位熾仁親王篆額 福岡県令従五位勳四等渡邊清撰正五位日下部東作書			一紙		
5-76	堅義遂業證	昭和38年10月2日	延暦寺	観世音寺琳圓	円宗(天台宗)の広学堅義を修めたことを証する	檀紙		
5-77	表白				広学堅義の意義について記す	一紙		
5-78	[記]	維時昭和31年3月26日	法友 琳樹		玄隆法印の功績について記す	一紙		
5-79	[香奠]				皇后陛下より石田観世音寺宛て、内袋に「金拾五圓也」とあり	香奠袋		
5-80	[偈文]				「一心奉請靈山浄土」など五奉請	一紙		
5-81-1	[包紙]				包紙上書「戒験」「琳円」	一紙		
5-81-2	近江国比叡山延暦寺菩薩戒壇所		受菩薩戒沙弥琳円謹疏		五奉請と「受菩薩戒沙弥」について記した偈文	一紙		
5-81-3	[伝灯]		大和尚周湛示		天台法華宗付法沙文門を伝戒する旨を記す	一紙		
5-81-4	天台菩薩戒				盧舎那仏から琳円にいたるまでの相承血脈譜	一紙		
5-82	乞戒験疏	昭和38年9月30日	比丘琳圓	現在傳戒和尚座下	菩薩戒を受ける旨について記す	一紙		
5-83	六念				天台宗の六念処を記す	一紙		
5-84	[証]	昭和38年9月30日	探題恵光院大僧正覺誠	観世音寺少僧都石田琳圓	「六月會第二夜第卅番」を勤仕したことを証す	一紙		
5-85	昭和十三年以前書類綴	[大正～昭和]	[観世音寺]		大正四年から昭和十三年までの観世音寺の史跡・文化財の管理、寺院運営に関する書類、「国宝寄託搬出ニ関スル件」「組寺総代選定届」など	書綴		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-86	観世音寺第一次発掘調査概要	[昭和32年]			「観世音寺文化財保存会」のスタンプあり、昭和32年5月から6月の調査概要について記す	書綴		ステーブラー止め
5-87	筑前古蹟の遺物資料（第十一号）	昭和30年1月27日	福岡市鳥飼中浜町二丁目九六 高野孤鹿		「“安楽寺参”の銘、古瓦に就いて」「“警固”銘瓦古窯の遺物」など論考5本に附録を掲載	書綴		
5-88	[規則]	[昭和26年]			史跡・文化財の管理に関する規則の書綴	書綴		ステーブラー止め
5-89	[アルバム]	[昭和]			写真9枚（学生生活の様子など）	アルバム・写真		
5-90	筑紫観世音寺金堂修理工事実測図 縮尺1/50				「正面内部軸建」「中仕切軸建」などの断面図	一紙		
5-91	筑紫観世音寺金堂修理工事実測図 縮尺1/50				「天井並軒見上」などの平面図	一紙		
5-92-1	感謝状	昭和33年6月4日	天台宗総本山延暦寺	観世音寺	宗祖立教開宗千五十年記念大法会奉修に当たっての報恩に対する感謝状、同一のもの2枚	一紙		
5-92-2	報恩志納金完納感謝状贈呈について	昭和33年6月4日	開宗記念大法会事務局長 天台宗務総長 大僧正 神原玄祐	[観世音寺]	感謝状の添付書	一紙		
5-93-1	[写真]				写真22枚（仏像・石仏など）	写真		
5-93-2	[写真]				写真9枚（石仏・滝など）	写真		
5-94	金印の出た土地－北九州の歴史－	1951年11月5日	発行所 岩波書店		岩波写真文庫50	冊子		
5-95-1	[封筒]	[昭和9年]	福岡県筑紫郡水城村役場	観世音寺御中		封筒		5-95-2から5-95-4までを収める
5-95-2	監督官派遣並に特急電話架設相成度件申請	昭和9年5月1日	観世音寺住職 石田琳樹・同信徒総代 原野虎吉・吉塚巍・神崎圓之助	福岡県知事 小栗一雄殿	観世音寺復興計画に関する申請書、同一のもの2枚	罫紙		
5-95-3	[通知]	[昭和9年]	社寺兵事課 (印・國崎)	筑紫郡水城役場御中	認替の場合は原書添付することを通知する	一紙		
5-95-4	[記]	[昭和9年]			申請書提出の際の注意点を記す	一紙		
5-96	会之内規				会（奉賛会カ）の表徴規程を記した草案	書綴		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-97-1	〔書簡〕	9月5日	藤松太郎	石田琳樹殿	明日より旅行に出かける旨と観世音寺復興奉賛会に関する別紙を添付する旨を記す	一紙		
5-97-2	会務進行計画に関する意見		〔藤松太郎〕		5-97-1の別紙、復興奉賛会に関する規則案	書綴		
5-98	〔封筒〕	昭和9年2月21日	朝日新聞社	観世音寺住職様		封筒		
5-99-1	〔書簡〕	昭和27年4月15日	名古屋市中川区松重町拾番地伊藤平左エ門	観世音寺住職様	過日の参詣に対するお礼、観世音寺の梵鐘尺度についての愚説を記した別紙を添付する件	一紙		
5-99-2	筑紫観世音寺梵鐘尺度についての私見	昭和27年4月15日	伊藤平左エ門誌		5-99-1の別紙、梵鐘の件15条を記す	書綴		
5-100-1	〔封筒〕	〔昭和〕31年9月29日	文化財保護委員会事務局	観世音寺	封筒上書「フランス外陵王出陳に対する書類入」	封筒		5-100-2から5-100-5までを収める
5-100-2	〔書簡〕	昭和31年10月	文化財保護委員会委員長 高橋誠一郎	観世音寺殿	日本古美術品展覧会へ陵王を出品した件についての感謝と承諾書への署名捺印をお願いする旨を記す	一紙		
5-100-3	〔書簡〕	昭和31年9月	文化財保護委員会事務局美術工芸課長 本間順治	観世音寺	5-100-2の添状、委員長書簡の内容が相違ない旨を記す	一紙		
5-100-4	〔書簡〕	昭和31年9月27日	文化財保護委員会委員長 高橋誠一郎 (印)	観世音寺殿	日本古美術品展への陵王出品を依頼する件	一紙		
5-100-5	欧州において日本古美術品展覧会が開催されるに至った経緯と開催要項について	〔昭和31年〕	日本文化財委員会事務局		展覧会趣意書	一紙		
5-101	弔辞	昭和32年6月5日	福岡県教育委員会教育長 岡崎林平		石田琳樹師葬儀の際の弔辞	継紙		
5-102	〔記〕	維時昭和31年3月26日	法友 琳樹		玄隆法印の功蹟について記す	継紙		
5-103	〔記〕	維時昭和31年3月26日	法友 琳樹		玄隆法印の功蹟について記す	継紙		
5-104	加行伝授作法 全		観世音寺蔵		「加行十八度傳受作法」「授胎蔵界作法」などについて記す	小横帳		
5-105	〔記〕				「極々山中之者咄」「人ト言字咄仁ノ字ノ咄」「米ノ始りの咄」(食物起源神話)などについて記す	一紙		
5-106	〔断簡〕							

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-107	〔記〕				「御神鏡」「寶鏡」「齊鏡」の由緒について記す、他	継紙		
5-108	法華三昧・光明供法則	明治42年2月比叡山北谷惣持仿写	石田琳樹		「法華三昧法則」「光明供法則」について記す	小横帳		
5-109	諸神仏之大事	比叡山北谷本於写于時明治42年新春	観世音寺 石田琳樹		「舎利法私記」「生身地藏菩薩奉礼大事」などについて記す	竖帳		
5-110	〔覚〕	〔明治44年1月〕	文学士 萩野伸三郎		明治44年1月発行「地理歴史」の中の観世音寺に関する項目を抜粋したもの	竖帳		
5-111	美濃弥勒寺の発掘	〔昭和29年〕	石田茂作		「ミュージアム」昭和29年3・4・5月号抜き刷り	冊子		
5-112	観世音寺第一次発掘調査概要	〔昭和32年〕			昭和32年5月から6月の調査概要について、同一のもの5点	書綴		ステーブラー止め
5-113	観世音寺（礎石位置）実測平面図				縮尺1/300	一紙		
5-114	講堂計画図				縮尺1/100	一紙		
5-115	金堂計画図				縮尺1/100	一紙		
5-116	重要文化財の保存施設国庫補助に関する陳情	昭和30年10月28日	観世印字住職 石田琳樹（印）・観世音寺復興会総代 河内卯兵衛、他3名	文化財程委員会委員長 高橋誠一郎殿	耐火耐震の文化財保存施設を設けるため補助を申し出る陳情書の控え	書綴		
5-117	〔観世音寺童謡合唱曲楽譜〕	昭和4年3月18日発行	福岡県朝倉高女内花橋会発行		近藤思川歌・山田早枝曲、附録「空中行進曲民謡」、同一のもの3枚あり	一紙		
5-118	太宰府古瓦展	〔昭和39年11月〕	編集 九州大学文学部考古学研究室・発行 観世音寺		観世音寺宝蔵開館5周年記念の古瓦展の展示品目録	冊子		
5-119	卒業生名簿	〔昭和50年10月〕	福岡県筑紫野市立山家小学校		創立100周年記念の名簿、明治23年第1回卒業生より記す	冊子		
5-120	東京市史蹟名勝天然記念物写真帖 第二輯	大正12年5月1日発行	発行所 東京市役所公園課編纂		「大手門」から「阿茶局墓」まで全176箇所分を掲載	書冊		
5-121	〔アルバム〕	〔昭和11年〕			写真18枚（学生生活の様子など）	アルバム・写真		
5-122-1	〔アルバム〕				写真63枚（学校集合写真・家族写真など）、フジカラー製の袋入り写真14枚あり	アルバム・写真		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-122-2	宝船	昭和46年	名鉄観光サービス株式会社九州支社		観光船宝船の案内書、1月13日出発16日帰	一紙		
5-123	第一回卒業記念	昭和7年3月	福岡市天神町平野写真館謹製		福岡県筑紫中学校卒業記念アルバム	アルバム		
5-124	〔鷗尾図〕				唐招提寺と大寺廃寺石製の鷗尾の図	色紙		
5-125	〔鷗尾図〕				法輪寺と高井田廃寺の鷗尾の図	色紙		
5-126	〔金鯪図〕				名古屋城の金鯪の図	色紙		
5-127	〔印章〕				「観世音寺復興奉賛会」「寶物拝観券」など28点、空缶入り	印章		
5-128	鎮西上人御旧跡巡拝 筑紫路乃旅	昭和11年3月20日発行	発行所 総本山知恩院		「霊場案内図」あり	書冊		
5-129	福岡県名勝人物誌	大正5年11月5日発行・昭和2年4月訂正3版発行	福岡県		奥書に「昭和九年十一月二日石田琳樹」とあり	書冊		
5-130	古社寺保存法註解同保存出願手続 古社寺便覧	明治36年12月20日発行	発行者 山崎有信			書冊		
5-131	〔領収証綴〕	〔昭和31年10月〕	太田金物店・他	〔観世音寺復興奉賛会〕	講堂修理費用に関する領収証綴、初頁に修理費内訳の書類も付す、封筒入上書「昭和三十一年八月講堂修理費領収証入」	書綴		
5-132	〔嘆願書〕	〔昭和24年6月〕	〔観世音寺復興奉賛会長 野田俊作・他〕	〔文部大臣高瀬荘太郎殿〕	「国宝保存に関する嘆願書」「国宝目録」「国宝保存に付き技師派遣申請書」を綴ったもの	書綴		
5-133	申請書	昭和34年9月11日	筑紫観世音寺文化財保存会会長 河内卯兵衛	太宰府天満宮宮司 西高辻信貞殿	講堂大修理の資金不足に対する援助を求める申請書	罫紙		
5-134	元帳	〔昭和22～27年〕			観世音寺復興奉賛会の出納帳、補助金・寄附金収入、金堂修理費・境内拡張整備費など科目ごとに記す	書綴		
5-135	〔歳入歳出予算書〕	〔昭和〕			観世音寺の予算書原案、歳入出の記入項目を記した下書	一紙		
5-136	元帳	〔昭和〕			観世音寺復興奉賛会の出納帳の断簡、科目は「収入合計」	罫紙		
5-137	元帳	〔昭和〕			観世音寺復興奉賛会の出納帳の断簡、科目は「河内氏預り分通帳控」	罫紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-138-1	〔封筒〕				元は「檜原弘」から「石田御住職様」宛の封筒、差出宛名を赤線で抹消し「復員書類在中」と記す	封筒		5-138-2と5-138-3を収める
5-138-2	加入申込書	昭和33年9月29日	福岡県筑紫郡大宰府町観世音寺石田琳円（印）	軍恩連盟水城支部長殿	軍恩連盟への加入申込書、軍役履歴も記す	一紙		
5-138-3	〔履歴書〕	〔昭和33年〕	〔石田琳円〕		軍恩連盟加入のための軍役履歴書、下書	一紙		
5-139	〔葉書〕	昭和34年7月4日	太宰府町観世音寺 石田琳円様	福岡市水茶屋町八〇 柴藤タカ	御宝蔵（収蔵庫）の落成をお祝いする旨	葉書		
5-140	証明願	昭和		福岡県知事 土屋香鹿殿	宗教法人による不動産所有権取得の登記に関する証明願の雛形、後欠	一紙		
5-141	〔不動産登記〕	〔昭和〕			観世音寺不動産の書上	書綴		
5-142	請求書	昭和34年8月31日	有岡春夫	観世音寺様	人夫代・左官代・諸雑費の請求書	罫紙		
5-143	責任役員会議事録	昭和34年4月1日	代表役員 石田琳円・責任役員 河内卯兵衛・森田久		昭和33年度歳入歳出決算及び34年度予算書についての会議事録	罫紙		
5-144	様式	〔昭和〕			「境内建物及び境内地使用届」「証明願」など申請書の様式	書綴		
5-145	〔葉書〕	昭和34年5月30日	東京都新宿区市谷河田町17 伊藤要太郎	観世音寺 石田琳円様	観世音寺修理の屋根工事に関する件	葉書		
5-146	〔葉書〕	〔昭和34年9月〕	東京都新宿区市谷河田町17 伊藤要太郎	観世音寺 石田琳円様	観世音寺修理に関する函面送付の件、一紙に貼付	一紙・葉書		
5-147	昭和33年度歳入歳出決算書				歳入出経営書の断簡、後欠	一紙		
5-148	選任書	昭和32年6月5日	代表役員 石田琳円		宗教法人観世音寺責任役員2名の選任書	罫紙		
5-149	土地文筆申告書	昭和24年3月28日	石田琳樹	筑紫税務署長殿	観世音寺の土地文筆に関する申告書、函面添付あり	書綴		
5-150	証明願	昭和34年6月29日	天台宗九州西教区観世音寺代表役員 石田琳円（印）	福岡県知事 鶴崎多一殿	不動産の登記申請につき、登記税法施行規則第5条に該当することの証明を願う旨を記す	罫紙		
5-151	出品物返還申請	〔昭和〕	観世音寺住職 石田琳円	東京国立博物館長 浅野長武殿	木造聖観音立像など計4点の観世音寺所有文化財について、昭和35年春の法要に合わせて今年度中の返還を求める申請書の下書	一紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-152	認証規則の謄本交付について	昭和35年5月26日	福岡県総務部長 山元精吉	観世音寺代表役 員 石田琳円殿	認証規則の謄本1通交付の通知	便箋		
5-153-1	昭和34年度歳入歳出予算書	[昭和34年]	宗教法人観世音 寺		歳入出経営書	一紙		
5-153-2	[記]	[昭和]			予算書の一部カ、預貯金額を 記す	罫紙		
5-154	出品物返還申請	昭和34年12月1日	観世音寺住職 石田琳円	東京国立博物館 長 浅野長武殿	観世音寺所有文化財「木造聖 観音立像」「木造阿弥陀如来 立像」などの返還申請書	罫紙		
5-155	[韻文]		後学 白邨茶		「詣観世音寺次中村徳山翁之 韻」の写し	便箋		
5-156	筑紫観世音寺文化財保存会役員 名簿				「会長河内外兵衛」「副会長 森田久」など記す	一紙		
5-157	出品物返還申請	昭和34年11月1日	観世音寺住職 石田琳円	東京国立博物館 長 浅野長武殿	観世音寺所有の文化財「木造 聖観音立像」「木造阿弥陀如 来立像」などの返還申請書	罫紙		
5-158	出品物返還申請	昭和34年11月1日	観世音寺住職 石田琳円	京都国立博物館 長 神田喜一郎 殿	観世音寺所有文化財「木造大 黒天」の返還申請書	罫紙		
5-159-1	[封筒]	[昭和]			福岡県筑紫郡水城村観世音寺 復興奉賛会の印あり	封筒		5-159-2から5-159-5までを 収める
5-159-2	見積書	昭和26年3月21日	水城村観世音寺 土師常己	観世音寺復興会 御中	整地人夫代として1万6250円 の見積書	便箋		
5-159-3	見積書	昭和26年3月21日	水城村観世音寺 土師常己	観世音寺復興会 御中	溝掘人夫代として1500円の見 積書	便箋		
5-159-4	[記]				工事指示図カ	一紙		
5-159-5	見積書	昭和26年3月21日	太宰府町 吉塚 太一郎	[観世音寺復興 奉賛会]	人夫大1万円・道具諸費2000 円計1万2000円の見積書	一紙		
5-160-1	第三回教区会議事録	昭和30年5月14日	議事録署名委員 大僧都 埜口順 道・少僧都中川 靈宰		昭和30年5月14日開催九州西 教区の議事録	一紙		
5-160-2	昭和三十年五月十四日開会第三 回教区会議案	昭和30年5月14日 開会	九州西教区宗務 所	石田琳樹	昭和30年度歳入出予算案、大 堂交付金（運営資金）に関わ る議案の書上	書綴		
5-161	賽物簿	昭和31年6月起	公文所		「参銭」「拝観」「雑収」の 金銭額書上、題箋剥離、題箋 下には「昭和十六年十月写経 納入者名簿」と書かれてお り、帳簿の前半は納入者の名 元書上、名簿部分は紙縫で綴 じられており開披不可	書冊		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-162-1	修験道 事務台帳納金台帳僧籍台帳	[昭和26~31年]			「収入内訳簿」を使用、「転派二通送り送料」「新補礼録金鑑章料」などにかかる金銭額の書上、記入は5丁分のみ	書冊		
5-162-2	[書簡]	昭和31年10月2日	池尻龍海	天台宗修験道福岡県本部観世音寺殿	龍徳寺にて得度した和島チヨ子他3名の転派願、4名分の転派昇補礼録の代金を送付する旨も記す	便箋		便箋には「比叡山天台宗修験道龍徳寺 池尻龍海」の銘あり、ステープラー止め
5-162-3	[葉書]	昭和32年11月27日	宗教法人比叡山天台宗修験道龍徳寺住職 池尻龍海	観世音寺住職石田殿	「三十二度教師議納金」の通知が本山から来ない旨を尋ねる	葉書		
5-162-4	九州地区本部教師在籍名簿	昭和31年9月15日調			「行階」「補任年月日」「氏名」「法名」を記す	書綴		
5-162-5	受領票	[昭和] 28年3月6日	[石田琳樹]	滋賀県坂本局区内天台宗修験道総本部事務局	沢村トシ子如心転派礼録代として300円の払込受領票	専用紙		
5-162-6	受領票	[昭和] 28年2月20日	[石田琳樹]	滋賀県坂本局区内玉蓮院内天台宗修験道総本部事務局	竹内玉泉転派礼録金として300円の払込受領票	専用紙		
5-162-7	受領票	[昭和] 27年9月19日	[石田琳樹]	滋賀県坂本局区内玉蓮院内修験道総本部事務局	山本槌蔵新補440円・篠原叶昇補冥加100円計450円の払込受領票、裏に転派と鑑章の金額書上の紙を貼付	専用紙		
5-162-8	受領票	[昭和] 31年3月24日	[石田琳樹]	滋賀県坂本局区内玉蓮院内天台宗修	1000円の払込受領票	専用紙		
5-162-9	受領票	[昭和] 28年1月19日	[石田琳樹]	滋賀県坂本局区内玉蓮院内天台宗修験道総本部事務局	藤原政雄新補450円・井上瑛光転派300円・藤原妙海転派300円計1050円の払込受領票	専用紙		
5-162-10	受領票	[昭和] 2年11月22日	[石田琳樹]	滋賀県坂本局区内玉蓮院内天台宗修験道総本部事務局	若松市宮定タマエ鑑賞下附料として300円の払込受領票	専用紙		
5-162-11	振替貯金受領票	[昭和] 32年3月14日	観世 石田琳樹	修験道総本部事務局	420円の払込受領票	専用紙		
5-162-12	受領票	[昭和] 29年2月10日	石田琳樹	滋賀県坂本局区内玉蓮院内天台宗修験道総本部事務局	300円の払込受領票	専用紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-162-13	〔書簡〕	昭和30年8月1日	管領大行満正大先達 叡南祖賢・事務局長正大先達 荻原覚範 (印)	石田琳樹殿	四度加行護摩の伝授実修・教師の倍加運動への協力を願う、また死亡・離脱・帰俗の際の通知を求める旨も記す	一紙		
5-162-14	御願	〔昭和30年8月1日〕			貴法流及び支部の寺院、教金・教師義金につき送金願	一紙		
5-162-15	〔通知〕	〔昭和30年8月1日〕	管領大行満正大先達 叡南祖賢・事務局長正大先達 荻原覚範 (印)		四度加行護摩の大法の伝授実修・教師昇補の選考・義納金納入などに関する通知、5-162-13の別紙	一紙		
5-162-16	昭和三十年度前後期寺院、教会、教師義納金通知書	〔昭和30年度〕	大津市坂本本町玉蓮院内天台宗修験道総本部事務局長 荻原覚範 (印)		教師義金として100円の納金通知書、墨書にて「深川熊繁殿」とあり	一紙		
5-162-17	〔通知〕	〔昭和30年8月1日〕	管領大行満正大先達 叡南祖賢・事務局長正大先達 荻原覚範 (印)		5-162-15と同一	一紙		
5-162-18	領収証書	昭和29年12月25日	総本部事務局長上野智信 (印)	川原亮雄殿	昭和29年度教師義金として100円の領収証書	専用紙		
5-162-19	領収証書	昭和29年12月25日	総本部事務局長上野智信 (印)	小林妙静殿	昭和29年度教師義金として100円の領収証	専用紙		
5-162-20	郵便送達証	〔昭和〕 27年5月26日			書留第2174円、受取局は二日市	専用紙		
5-162-21	受領票	〔昭和〕 30年9月2日	福岡県筑紫郡太宰府町観世音寺石田琳樹	滋賀県坂本局区内玉蓮院内天台宗修験道総本部事務局	400円の払込受領票	専用紙		
5-162-22	受領票	〔昭和〕 27年5月26日		滋賀県坂本局区内玉蓮院内天台宗修験道総本部事務局	轟・小林・川原の鑑章、新補永録代として750円の払込受領票	専用紙		
5-162-23	払込票	〔昭和〕	福岡県筑紫郡水城村観世音寺石田琳樹	滋賀県坂本局区内玉蓮院内天台宗修験道総本部事務局	450円の払込票	専用紙		
5-162-24	受領票	〔昭和〕 27年5月21日	福岡県筑紫郡水城村観世音寺石田琳樹	滋賀県坂本局区内玉蓮宗修験道総本部事務局	600円の払込受領票	専用紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-163-1	募集員賛助員名簿	昭和11年1月起	観世音寺復興奉賛会		25丁目のみ記入、「役職員名簿」罫紙使用	縦帳		
5-163-2	〔記〕	〔昭和〕			「役職員名簿」罫紙、「天台教区内宗栄寺 糟屋郡多々良村」とペン書あり	罫紙		
5-164-1	貸付利息計算書	昭和19年11月8日	株式会社武石銀行代表取締役 武石政右エ門 (印)	石田琳樹殿	元金500円に対する8ヶ月分の貸付利息28円の計算書	専用紙		
5-164-2	受取証	昭和19年11月8日	二日市町株式会社武石銀行代表取締役 武石政右エ門 (印)	石田琳樹殿	昭和16年12月17日貸付元金の内金500円の受取証	専用紙		
5-165	御照会に対する御願い	昭和24年4月18日	水城村観世音寺 181 石田琳樹 (印)	水城村農地委員長殿	観世音寺境内拡張による農地買収に関する照会	書綴		
5-166	記				諸柿代金計74円60銭の金銭書上	罫紙		
5-167	農地買収代金支払について	昭和24年4月15日	水城村農地委員会	各位	農地買収代金の受取依頼、裏面に「石田琳樹殿」とあり	一紙		
5-168-1	〔封筒〕	昭和31年4月6日			封筒上書「キリスト教に対する原稿入」、「観世音寺復興奉賛会」製封筒	封筒		5-168-2と5-168-3を収める
5-168-2	仏基両宗教の同異	〔昭和31年4月6日〕			福音書を一読することにより得た感想を記す、「観世音寺復興奉賛会」寄附芳名帳用紙の裏面を使用	端紙		
5-168-3	〔記〕	〔昭和31年4月6日〕			キリスト教に対する原稿を書き送る経緯を記す、下書	端紙		
5-169-1	〔封筒〕	〔昭和〕			封筒上書「奉賛会分 一、県庁内預ケ金 一、振替局在入金入」、「観世音復興奉賛会」製封筒	封筒		5-169-2から5-169-7までを収める
5-169-2	〔記〕	〔昭和〕			売却分と返還分の田地書上、観世音寺復興奉賛会の罫紙使用	端紙		
5-169-3	代金払出通知書	〔昭和〕	福岡県筑紫郡水城村観世音寺石田琳樹方観世音寺復興奉賛会		封鑑支払代として金137円39歩の払出通知票	専用紙		
5-169-4	振替貯金払出内訳票		観世音〔寺〕		137円39銭の払出内訳票、受取人指名欄に「脱退」とあり	専用紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-169-5	振替貯金受払通知票	[昭和] 22年11月24日		福岡県筑紫郡水城村観世音寺石田琳樹方福岡五五九五番観世音寺復興奉讃会殿	払出金137円39銭、現在高0	専用紙		
5-169-6	振替貯金受払通知票	[昭和] 16年7月16日		福岡五五九五番福岡県庁内観世音寺復興奉讃会殿	基本預金組替高5円、現在高113円13銭	専用紙		
5-169-7	小為替金受領証書	昭和22年11月20日			68円36銭の受領書	専用紙		
5-170	[書簡]	昭和21年5月10日	東京都浅草公園地浅草寺内 観音鑽仰会	観音寺 石田琳樹様	観音鑽仰会発会式の案内	一紙		
5-171	[書簡]	昭和21年5月10日	東京都浅草公園地浅草寺内 観音鑽仰会	観世音寺様	観音鑽仰会発会式の案内	一紙		
5-172	講堂計画図				縮尺1/100	一紙		
5-173	配置図				縮尺1/300	一紙		
5-174-1	[書簡]	1月27日	喜多見行正	石田琳樹	愚妻拝観の節の御高配に対するお礼、来月末頃訪問する旨などを記す	一紙		
5-174-2	[名刺]				「喜多見行正」の名刺	名刺		
5-175-1	[封筒]					封筒		5-175-2と5-175-3を収める
5-175-2	領収書	昭和33年6月25日	太宰府町大字観世 土師とも (印)	観世音寺重要文化財保存会住職 石田林圓殿	水路敷の売却代金として2万3562円の領収書	罫紙、拾円印紙		罫紙は「太宰府町役場」のもの
5-175-3	領収書	昭和33年6月25日	太宰府町大字太宰府字五条 前田清市 (印)	観世音寺重要文化財保存会住職 石田林圓殿	水路敷の売却代金として1万6668円の領収書	罫紙、拾円印紙		罫紙は「太宰府町役場」のもの
5-176	観世音寺 (礎石位置) 実測平面図				縮尺1/300、裏面に鉛筆書で五条駅周辺の地図あり	一紙		
5-177-1	小作米台帳	昭和15年以降	石田家		昭和15年より21年まで、「田中」「重兵エ」など小作人ごとに記す	書冊		
5-177-2	[記]				堂廻の宅地の坪数を記す	方眼紙		
5-177-3	[記]				「百六十七円弍銭 土師重兵衛」など名元と金銭額の書上、出納帳罫紙の裏面使用	一紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-177-4	所得申告書控	昭和31年1月25日	[石田琳樹]		2通あり(所得税予定申告書、所得純益の申告並に控除の申請書)	専用紙		
5-178	観世音寺宝義新築予算書	[昭和]			架設工事・土工事・地形及基礎工事などにかかる費用を記す	罫紙		罫紙は「西日本鉄道株式会社」のもの
5-179	記	[昭和20年]	宗会議員	天台宗宗務総長 青木道晃殿	臨機非常措置に関する宗務当局への要求を記す	一紙		
5-180-1	報告書	昭和23年1月10日	筑紫郡水城村大字観世 [] 観世音寺住職 石 []	福岡県知事 杉本勝次様	古社寺保存に関する調査の件	一紙		
5-180-2	報告	昭和24年11月8日	九州西教区福岡県筑紫郡水城 [] 観世音寺住職 僧都 石 []	天台宗本庁執行局御中	昭和24年10月29日附を経て照会に対する報告、「筑紫観世音寺の由来と復興の趣意書」も綴る	書綴		
5-181	[書簡]	昭和25年3月31日	筑紫観世音信仰会々長 河崎佐市・外役員一同		例年通り観世音寺の御祭りを願う、昭和24年度の会費計算報告書と道順案内参拝記章を送る旨を記す	一紙		
5-182	[書簡]	昭和21年4月17日	主事僧都 松澤定本(印)	評議印 石田琳樹殿	部内費不足につき積立金より融通のこと、あわせて増収を願う	一紙		
5-183-1	[通知]	昭和21年4月16日	第九教区宗務支所長 神原玄祐(印)	各教区会議員殿	教区会への来会通知	拾銭切手		
5-183-2	証明書	昭和21年5月5日	権僧正 神原玄祐	天台宗第九教区 会議員	教区会への出頭を命じる証明書	一紙		
5-183-3	[通知]	昭和21年4月16日	第九教区教区長 神原玄祐(印)		教区会議員川口仙山氏死亡につき補缺選挙発令のこと	一紙		
5-184	[書簡]	昭和19年1月11日	茂作拜書	石田大徳	天智天皇供養塔建立のことについて意向を述べる	一紙・五銭切手		
5-185-1	[書簡]	5月4日	丸尾彰三郎	石田琳樹御貴	福岡県下国宝疎開につき経費の件、筑紫頼定氏に相談のこと	便箋、式拾銭切手		便箋は「文部省」のもの
5-185-2	請求書	[昭和]			国宝疎開にかかる人夫代・土蔵借料などの請求書	一紙		
5-186	会費計算報告書	昭和25年4月1日	筑紫観世音会会計係		収入の部・支出の部報告書	一紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-187	売渡証	昭和2年8月	武藤小次郎	石田琳樹殿	筑紫郡水城村大字観世音寺堂廻百七拾番地の宅地と田地を金260円で売渡すことを記す、売渡地の図面あり	罫紙		
5-188	[封筒]				封筒上書「観世音寺改築計画図」、裏面に「福岡縣内務部營繕課」とあり	封筒		
5-189	県提出	[昭和17~31年]			収支報告書や「固定資産税の免除申請」など県に提出した書類の綴	書綴		
5-190	観世音寺復興奉賛会 昭和卅年十月起	[昭和30~31年]			「観世音寺重要文化財収蔵庫国庫補助請願書」「観世音寺宝蔵新築計画予算書」などの書類の綴	書綴		
5-191	承諾書	昭和31年12月12日	福岡県教育委員会教育長 岡崎林 []	観世音寺住職 石田林樹	太宰府文化展への天蓋光心出品に関する承諾書	一紙		
5-192	金堂計画図				縮尺1/100	一紙		
5-193	[ネガフィルム]	昭和43年10月3日	カメラのドイ		「おたのしみサービス券」と「フジカラープリント注文書」同封	ネガフィルム		
5-194	[ネガフィルム]	昭和40年3月2日付	筑紫郡筑紫野町二日市本町西鉄二日市駅前 三映カメラ		鐘楼などのネガフィルム	ネガフィルム		
5-195	[ネガフィルム]		太宰府駅前 中央カメラ	石田様	ネガフィルム65枚 (学生服姿の写真など)	ネガフィルム		
5-196	[ネガフィルム]		カメラのドイ		ネガフィルム68枚 (学生服姿の写真など)	ネガフィルム		
5-197	[ネガフィルム]		太宰府駅前 中央カメラ	石田様	ネガフィルム36枚 (学生服姿の写真など)	ネガフィルム		
5-198	[ネガフィルム]		カメラのドイ		ネガフィルム36枚 (学生服姿の写真など)	ネガフィルム		
5-199	[観世音寺童謡合唱曲楽譜]	昭和4年3月18日発行	福岡県朝倉高女内花橋会発行		5-117と同じ	一紙		
5-200	日誌控	自昭〔和〕10年3月至昭和16年12月	奉讃会			書冊		
5-201	[観世音寺境内図]				収蔵庫建設位置を記す	透写紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-202	〔領収書〕	〔昭和9～11年〕			青柳製菓所より蒸餅代3円40銭・通話料35銭など観世音寺および奉讃会宛領収書の綴	書綴		
5-203	供養会申込簿				未記入	竖帳		
5-204-1	善導寺誌	昭和17年9月15日発行	大檀林善導寺文所課編 善導寺発行		前表紙見返しに「善導寺年中行事」あり	書冊		
5-204-2	山本山観興寺千手霊像縁起	昭和22年4月御開扉ノ時	普光院山本山観興寺現十二世法孫比丘 馨仙祖關		観興寺の千手観音菩薩の由来を記す	一紙		
5-205	〔書簡〕		水城村役場	石田様	奉讃会の件で県庁へ至急御出浮のこと	罫紙		罫紙は「筑紫郡水城村役場用紙」のもの
5-206	〔寄附金応募芳名録〕	〔昭和〕			観世音寺復興奉讃会の寄附金応募芳名帳、2丁目から5丁目に記入あり	書冊		
5-207	〔寄附金応募芳名帳〕	〔昭和〕			観世音寺復興奉讃会の寄附金応募芳名帳、表紙題箋に「カンゼ働力寄附控」とあり、2丁目と3丁目に記入あり	書冊		
5-208-1	〔封筒〕	〔昭和〕			「九州大学工学部」の封筒、「筑紫観世音寺文化財保存会」の印あり	封筒		5-208-2から5-208-5までを収める
5-208-2	〔仏像配置図〕	〔昭和〕			観世音寺収蔵庫内の仏像の配置図	一紙		
5-208-3	寄附募集許可申請書	〔昭和〕	筑紫観世音寺文化財保存会 河内卯兵衛	福岡県知事殿	「観世音寺国宝文化財保存施設及び附属施設建設資金」のための寄附不金募集許可申請書	一紙		
5-208-4	入札要項	〔昭和〕	観世音寺重要文化財収蔵庫建設委員会		観世音寺重要文化財収蔵庫建設工事の入札要項、鉛筆書にて変更点の記入あり	一紙		
5-208-5	法人税法特例による寄付金の損金編入許可申請書	昭和32年	観世音寺	大蔵大臣 一万田尚登殿	「筑紫観世音寺文化財保存会規程」および「趣旨」も添える	書綴		ステーブラー止め
5-209	昭和廿六年度決算報告書並び昭和廿七年度予算編成書	昭和27年7月28日	筑紫郡仏教連合会長 益永覚音・副会長 高橋勇雄・同 芳村義隆		筑紫郡仏教連合会の収支報告書	一紙		
5-210-1	観世音寺復興奉讃会理事開会之件報告	昭和11年11月19日	常任理事 石田琳樹 (印)	会長 畑山四男美殿	議案・決議事項4点・出席理事について記す、同日付畑山四男美宛「会務囑託之件申請」も付す	書綴		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-210-2	[記]	[昭和]			観世音寺復興奉讃会役員の名元書上、「福岡縣」の罫紙裏面を使用、裏面は収支書上	一紙		
5-211	[立案]	昭和11年11月17日立案	観世音寺復興奉讃会理事長	社寺兵事課長 草場	(奉讃会)主事田丸三次郎辞職につき理事会開会のこと、決議事項4点立案、同日施行	専用紙		
5-212	教師補任願	昭和27年5月25日	轟木ヤエ子 (印)・右師僧 轟木亮啓 (印)	修験道管領 叡南覚誠殿	轟木ヤエ子得度受戒加行履修につき第十四級教師権僧祇補任願に関する書綴、補任願のほか誓約書・履歴書・戸籍抄本を綴る	書綴		
5-213	[記]				紙片に「十月廿二日扱付案」とあり	切紙		
5-214	案	昭和9年10月22日	観世音寺復興奉讃会会長 小栗一雄	太田清蔵殿・渡邊福雄・大藪守治殿・他15名	観世音寺復興奉讃会への御協力依頼のこと、本会会務について懇談したいので御来駕願	書綴		
5-215-1	教師補任願	昭和32年1月8日	西村末太郎 (印)・師僧 池尻龍海 (印)	修験道管領大行 満正大先達 叡南祖賢殿	西村末太郎得度受戒加行履修につき第十四級教師僧祇補任願に関する書綴、補任願のほか履歴書・誓約書・戸籍抄本を綴る	書綴		ステーブラー止め、ゼムクリップ止め
5-215-2	昭和三十年前後期寺院、教会、教師義納金通知書	[昭和30年度]		竹内玉泉殿・井上才蔵殿・深川熊繁殿・他13名	修験道規則による教師義金の納金通知書、竹内玉泉ら16名への通知書綴、池尻龍海ら4名も加えた計20名分の納金額を記したメモ紙添付	書綴		ゼムクリップ止め
5-215-3	証	昭和31年8月22日	修験道総本部事務局 長 荻原覚範 (印)	武田アエ子様	法名授与・鑑章下附代として金600円領収のこと	専用紙		
5-215-4	履歴書	昭和			天台修験道教師補任願に添える履歴書の雛形	一紙		
5-215-5	修験道法流諸礼録並諸手数料	[昭和]			寺院教会納金・教師義納金・得度礼録にかかる手数料を記す	一紙		
5-215-6	天台宗修験道法流規則	[昭和]			教義要綱・所奉仏祖など全55条を記す	書綴		
5-215-7	[補任状]	昭和26年6月1日	天台座主大僧正 中山玄秀	僧都 石田琳樹	正大先達への補任状、罫紙片(未記入)挟込あり	堅折		
5-216	天台宗修験道法流規則	[昭和]	天台宗修験道総本部事務局 (印)		内容は5-215-6に同じ	書綴		ステーブラー止め

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-217-1	〔書簡〕	昭和32年2月22日	天台宗修験道管領大行満 叡南祖賢 (印)・事務局長正大先達 荻原覚範 (印)	参議 米田範眞殿・同 熊谷寂澄殿・他13名	法流会議開催につき御出席のこと			
5-217-2	〔追伸〕	昭和32年2月22日	事務局長 荻原覚範 (印)	法流会議員 石田琳樹殿	法流会議出席のさいの宿泊について	一紙		
5-217-3	天台宗修験道法流役職員名簿	〔昭和〕			管領・事務局長・参議などの名元を記す、「諸礼録」についても記す	端紙		
5-218-1	九州地区本部教師在籍名簿	昭和32年12月1日 現在調			行階・補任年月日・教師義金などと共に名元を記す	書綴		
5-218-2	〔記〕				「本庄ヨシ子」ほか7名の除籍者名の書上	便箋 (「KOKUYO」)		
5-218-3	〔用紙綴〕	昭和			「教師補任願」「誓約書」「履歴書」の用紙綴、未記入、同一のもの3綴	書綴		ステーブラー止め
5-218-4	教師補任願	昭和32年3月12日	櫻田霊岳 (印)・右師僧行満正大先達 池尻龍海 (印)	修験道管領大行満正大先達 叡南祖賢殿	櫻田霊岳得度受戒加行履修につき第六級教師円行正大先達補任願の書綴、補任願のほか履歴書・誓約書・戸籍抄本を綴る	書綴		ゼムクリップ止め
5-218-5	〔転派申請書〕	昭和31年8月20日	天台宗修験道九州本部長 石田琳樹 (印)	天台宗修験道本部事務局 荻原覚範殿	武田アエ子天台宗修験道への転派願に関する書綴、転派願のほか身元証明願・戸籍抄本・履歴書を綴る	書綴		ステーブラー止め
5-218-6	〔書簡〕	昭和31年3月23日	石田琳樹	天台宗修験道本部御中	法名授与・鑑章下附に対する礼録金送付につき御査収のこと	罫紙		
5-218-7	転派申請書	昭和31年3月23日	九州地区修験道本部長 石田琳樹	天台宗修験道管領大行満大先達 叡南祖賢殿	野田ヒサエ (法名瑛弘) 天台宗法流への転派申請に関する書綴、申請書のほか証明書・戸籍抄本・履歴書を綴る	書綴		ステーブラー止め
5-218-8	転派申請書	昭和30年9月1日	九州地区修験道本部長 石田琳樹 (印)	天台宗修験道管領大行満大先達 叡南祖賢殿	矢野ハツノ (法名清松) 天台宗法流への転派申請に関する書綴、申請書のほか履歴書を綴る	書綴		
5-218-9	転派申請書	昭和30年5月19日	九州地区修験道本部長 石田琳樹 (印)	天台宗修験道管領大行満大先達 叡南覚誠殿	松尾モミ金峰山寺派より天台宗法流への転派申請に関する書綴、申請書のほか戸籍抄本・身元証明書・履歴書を綴る	書綴		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-218-10	転派申請書	昭和29年11月19日	九州地区修験道 本部長 石田琳 樹 (印)	天台宗修験道管 領大行満大先達 叡南覚誠殿	中川政枝金峰山寺派より天台 宗法流への転派申請に関する 書綴、申請書のほか履歴書・ 戸籍抄本を綴る、墨書にて 「身元証明書不備」とあり	書綴		ゼムクリップ止め
5-218-11	転派申請書	昭和28年3月17日	九州地区修験道 本部長 石田琳 樹 (印)	天台宗修験道管 領大行満大先達 叡南覚誠殿	山下マサ子金剛峯寺派より天 台宗法流への転派申請に関する 書綴、申請書のほか履歴 書・身元証明書・戸籍抄本を 綴る	書綴		
5-218-12	履歴書	昭和28年7月	渡邊一二		渡邊一二の転派申請に添える 履歴書綴、身元証明書・戸籍 抄本もあわせて綴る	書綴		
5-218-13	履歴書	昭和28年7月	本庄ヨシ (印)		本庄ヨシの転派申請に添える 履歴書綴、身元証明書・戸籍 抄本もあわせて綴る	書綴		
5-218-14	履歴書	昭和28年8月2日	深川スガコ		深川スガコの転派申請に添える 履歴書綴、身元証明書・戸籍 抄本もあわせて綴る	書綴		
5-218-15	転派申請書	昭和28年3月5日	九州地区修験道 本部長 石田琳 樹 (印)	天台宗修験道管 領大行満大先達 叡南覚誠殿	澤村壽子 (法名妙心) 金剛峯 寺派より天台宗法流への転派 申請に関する書綴、申請書の ほか履歴書・身元証明書・戸 籍抄本を綴る	書綴		
5-219	昭和三十一年度納金表	[昭和31年9月29 日]	観世音寺 石田 琳樹	龍徳寺住職 池 尻龍海殿	龍徳寺扱分の納金21口の金額 と名元を記す	罫紙		罫紙に「龍宮」の銘あり
5-220	戒脈	昭和36年10月 吉辰	[大本山妙心寺 管長]	石田マキヨ	石田マキヨ授戒の戒脈、包 紙・戒壇の札・「仏心宗相承 戒脈」の系図あり	一紙		
5-221	第七回法流会議々案	昭和34年3月5日			「昭和三十四年度歳入出予算 承認を求むるの件」など7件 の議案を記す、予算・決算の 報告も記す	書綴		ステーブラー止め
5-222	転派申請書	昭和26年	宮定タマエ (印)・右師僧 石田琳樹 (印)		宮定タマエ大峰修験宗より天 台宗修験へ転派する件につい ての申請書	罫紙		
5-223	転派申請書	昭和26年5月18日	池尻朝義 (印)・右師僧 石田琳樹 (印)	天台宗修験道管 領大行満正大先 達 叡南覚誠殿	池尻朝義大峰修験宗より天台 宗修験へ転派する件につい ての申請書	罫紙		
5-224	履歴書	[昭和26年]	池尻朝義 (印)		池尻朝義の転派申請に添える 履歴書	罫紙		
5-225	法流転派申請履歴書控	[昭和27年]			関よね・末廣アヤノ・末廣柳 作3名分の履歴書綴、関よね の転派申請書も綴る	書綴		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-226-1	太宰府観光文化協会	昭和30年6月21日	太宰府町長 森田久 (印)	観世音寺殿	太宰府観光協会設立に関する協議会への出席願と会規約(案)の書綴、墨書にて理事選出に関する書付あり	書綴		
5-226-2	高橋紹運公参百七拾年祭奉賛会々則 (案)	[昭和]			全15条、経費概算(案)を記す	一紙		
5-226-3	事業計画	[昭和]			高橋紹運公奉祭会の事業計画8点について記す	一紙		
5-227	[通知]	昭和22年5月10日	水城村農地委員会 会長 大田麟太郎	石田琳樹殿	第二次農地調整法により保有面積決定につき開放面積通知のこと、ペン書にて「開放面積一町五畝二三歩」とあり	一紙		
5-228	[写真]	[昭和]			写真6枚 (袈裟姿)	写真		
5-229	[拝復]		蓑原	河内外兵衛様	観世音寺境内の礎石工事について計画見積書送付のこと、工事見積図も記す	継紙		
5-230	領収証	昭和33年3月17日	筑紫郡那珂町大字麦野 川辺利 (印)	石田琳樹殿	金1000円の領収証	罫紙 (半切)		罫紙は「産業組合筑紫郡部会」のもの
5-231	[覚]		天台宗四明会		天台宗四明会の趣意書、「宣言」「綱領」「会則」について記す	一紙		
5-232	[記]				「一米二斗八升六合 帆足清右衛門」など、小作人料書上カ	便箋		
5-233-1	観世音寺国宝保存施設費補助について	昭和25年3月27日	福岡県教育委員会教育長 (印)	観世音寺復興奉讃会長殿	観世音寺国宝保存施設として金25万円を補助する旨を記す	書綴		
5-233-2	防火施設届出ノ件				格納庫新設や講堂改装にかかる費用や工事予定事項について記す	便箋		
5-233-3	国宝防災に関する件	昭和25年7月5日	福岡県教育長 (印)	観世音寺殿	国宝防災への御配慮の件、境内における建築物及び隣接建造物の全平面図などの回答を要請する	一紙		
5-234-1	[封筒]	[昭和]			封筒上書「工事概算見積書」	封筒		5-234-2と5-234-3を収める
5-234-2	年度計画	[昭和23年]			昭和23年度から同27年度までの観世音寺境内拡張及び境内施設の新築・移転・改修工事の計画、皇妃見積高も記す	罫紙		
5-234-3	復興計画工費概算	[昭和]			観世音寺境内施設の移転・設置・修理・新築にかかる費用、合計250万円の内訳を記す	罫紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-235	〔書綴〕	〔昭和20～21年〕	〔石田琳樹〕		石田琳樹の天台宗宗会議員活動に関する書綴、議員当選通知・宗会開会通知など	書綴		
5-236	施餓鬼 光明供ヲ修する件				光明真言法の作法について記す	一紙		
5-237	昭和二十年更正予算説明書	昭和20年			観世音寺の人件費に関する説明書	書綴		ゼムクリップ止め
5-238	〔書簡〕	〔昭和〕25年5月9日	蓮実重康	石田琳樹様	観世音寺金堂修理国庫補助金の件	罫紙、式円切手		罫紙は「国立博物館」のもの
5-239-1	日誌	自昭和22年2月22日	復興会		昭和22年2月21日から5月22日までの復興会事務について、小口書にスタンプあり	書冊		
5-239-2	〔書簡〕				観世音寺境内拡張工事の件、宝物殿新設の件	一紙		
5-240	見積書		三井郡立石村井上草垣組	石田様	木材不足補代・針代・運搬代など新設工事にかかる費用合計9万4880円の見積書	原稿用紙		
5-241	部報	〔昭和35年〕			昭和35年度通常教区会議録	一紙		
5-242	〔葉書〕	〔昭和〕37年9月12日	福岡市南大橋碓牧子・由子	筑紫郡太宰府町観世音寺 石田様	過日訪問時の応対へのお礼	葉書		
5-243	土地分筆申告書		石田琳樹・戒壇院住職 龍淵環海	筑紫税務署長殿	石田琳樹と戒壇院住職龍淵環海の土地分筆表、図面も添える	書綴		
5-244	隣組諸行事覚書	昭和27年4月15日	第二隣組		駐在員名書上・会計明細書・勤労奉仕並区役割当明細書などを綴る	書綴		
5-245	昭和39年度事業計画案	昭和39年			収支予算書もあり	書綴		
5-246	〔書簡〕		伊藤熊男	石田琳樹殿	別紙計算表検査のうえ送付のこと	罫紙		罫紙は「筑紫郡水城村役場用紙」のもの
5-247	〔写真〕	昭和47年壬子年10月10日	天台宗大聖院地蔵坊 母里嘉道		「奉修採燈大護摩供 始祖黒田如水公藩主黒田長政公350年忌祭」の写真	写真		
5-248	〔熨斗袋〕		筑紫区保護司会		「祝表彰」	一紙		
5-249	〔色紙〕		秀峰		「頌表彰 二羽の鶴」	色紙		
5-250	教師補任願	昭和27年5月25日	川原留一 (印)・右師僧 轟木亮啓 (印)	修験道管領 叡南覚誠殿	川原留一得度受戒加行履修につき第十四級教師権僧祇補任願の書綴、補任願のほか誓約書・履歴書も綴る	書綴		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-251	教師補任願	昭和27年5月25日	小林シヅ子 (印)・右師僧 轟木亮啓	修験道管領 叡 南覚誠殿	小林シヅ子得度受戒加行履修につき第十四級教師権僧祇補任願の書綴、補任願のほか誓約書・履歴書・戸籍抄本も綴る	書綴		
5-252	転派申請書	昭和27年11月4日	九州地区修験道 本部長 石田琳 樹 (印)	修験道管領大行 満大先達 叡南 覚誠殿	深川熊繁天台法流への転派願に関する申請書綴、申請書のほか履歴書・身元証明書・戸籍抄本も綴る	書綴		
5-253	教師補任願	昭和27年9月15日	山本槌藏・右師 僧池尻龍海	修験道管領 叡 南覚誠殿	山本槌藏得度受戒加行履習につき第十四級教師権僧祇補任願の書綴、補任願のほか誓約書・履歴書・戸籍抄本も綴る	書綴		
5-254	[書簡]	5月29日	修験道総本部事 務局	九州地区本部長 石田琳樹殿	川原留一補任願の書類不備について得度礼金など諸納金の件、宝満山法流設置の件	書綴		「天台宗宗務本庁」罫紙使用
5-255	教師補任願	昭和27年9月21日	山本槌藏 (印)・右師僧 池尻龍海 (印)	修験道管領 叡 南覚誠殿	山本槌藏得度受戒加行履修につき第十四級教師権僧祇補任願の書綴、補任願のほか誓約書も綴る	書綴		
5-256	転派申請書	昭和28年1月19日	九州地区修験道 本部長 石田琳 樹	修験道管領大行 満大先達 叡南 覚誠殿	井上瑛光金峰山法流派より天台宗法流への転派申請に関する書綴、申請書のほか履歴書・身元証明書・戸籍抄本も綴る	書綴		
5-257	教師補任願	昭和28年1月19日	藤原政雄・右師 僧 池尻龍海	修験道管領 叡 南覚誠殿	藤原政雄得度受戒加行履修につき第十四級教師権僧祇補任願の書綴、補任願のほか誓約書・履歴書・戸籍抄本・証明書も綴る	書綴		
5-258	履歴書		泉トリエ (印)		申請書に添える履歴書、得度や修学の経歴について記す	罫紙		
5-259	履歴書		部山久吉 (印)		申請書に添える履歴書、得度・修行道場・修学の経歴について記す	罫紙		
5-260	履歴書		古川キヨ子 (印)		申請書に添える履歴書、得度や修学の経歴について記す	罫紙		
5-261	履歴書		岩崎イシ (印)		申請書に添える履歴書、得度・修行道場・修学の経歴について記す	罫紙		
5-262	履歴書		隈留太 (印)		申請書に添える履歴書、得度や修学の経歴について記す	罫紙		

観世音寺文書目録

2016年3月現在

史料番号	史料名	年月日	作成者	宛所	内容	形態	点数	備考
5-263	履歴書		篠原叶 (印)		申請書に添える履歴書、得度・修行道場・修学の経歴について記す	罫紙		
5-264	転派申請書	昭和26年5月18日	池尻朝義 (印)・右師僧 石田琳樹 (印)	天台宗修験道慣例大行満正大先達 叡南覚誠殿	池尻朝義大峰修験宗より天台宗修験への転派申請に関する書綴、履歴書もあわせて綴る	書綴		
5-265	転派申請書	昭和26年5月18日	宮定タマエ (印)・右師僧 石田琳樹 (印)	天台宗修験道大行満正大先達 叡南覚誠殿	宮定タマエ大峰修験宗より天台宗修験への転派申請に関する書綴、履歴書もあわせて綴る	書綴		
5-266	[納金表]				天台宗の諸礼録納金額について礼録別にそれぞれの行階の納金額を記す	一紙		
5-267	観世音寺講堂修理費補助金交付申請書	昭和33年10月23日	申請者 観世音寺	福岡県知事 土屋香鹿殿	工事設計書・工事費収支予算書・筑紫観世音寺文化財保存会規程書を綴る	書綴		ステーブラー止め
5-268	観世音寺復興奉讃会寄附募集要項	[昭和]			「篤志大口ニ對スル方法」と「一般篤志者ニ對スル方法」を記す	書綴		ステーブラー止め
5-278	転派申請書	昭和28年1月19日	九州地区修験道本部長 石田琳樹	修験道管領大行満大先達 叡南覚誠殿	藤原ナツ子 (法名妙海) 金峰山寺法流派より天台宗法流への転派申請に関する書綴、申請書のほか履歴書・戸籍抄本・身元証明書を綴る	書綴		
5-279	[賞勲状]	昭和42年10月28日	内閣総理大臣 佐藤栄作・総理府賞勲局長 岩倉規夫	石田琳祐	勲六等に叙し、単光旭日章を贈る旨の証書	一紙		